

■富山県RL2025【哺乳類】

No.	目名	科名	種名	環境省2020カテゴリ	2012カテゴリ	今回カテゴリ	今回の変動	変動の理由等
1	食肉目	イヌ科	オオカミ	絶滅	絶滅+野生絶滅	絶滅+野生絶滅	-	
2	食肉目	アシカ科	ニホンアシカ	絶滅危惧IA類	カテゴリ外	絶滅+野生絶滅	新規	本州の沿岸地に広く生息していたと考えられ、オオカミ、カワウソと共に並列しておくべきもの。 環境省による「過去(江戸時代)における鳥獣分布調査(昭和62年)」で、『「郡方産物帳」巻四、五、六 越中国』に「とど(アシカの別名)」として記載あり。 坂下栄作, 1955. 富山県動物目録, 192pp (自費出版)に「氷見に漂着 年月日不明」と記載あり。 環境省レッドデータ2020では絶滅危惧IA類(CR)、IUCN RED LISTでは絶滅(EX)。
3	食肉目	イタチ科	ニホンカワウソ	絶滅	絶滅+野生絶滅	絶滅+野生絶滅	-	
4	齧歯目	ネズミ科	カヤネズミ	カテゴリ外	準絶滅危惧	絶滅危惧I類	アップ	2003年の小矢部市での確認から情報なし。2024年に既知の生息地で調査したが確認できず。
5	真無盲腸目	トガリネズミ科	カワネズミ	カテゴリ外	絶滅危惧II類	絶滅危惧II類	-	
6	翼手目	ヒナコウモリ科	テングコウモリ	カテゴリ外	カテゴリ外	絶滅危惧II類	新規	コテングコウモリと同様に生息地が限られているため。
7	翼手目	ヒナコウモリ科	コテングコウモリ	カテゴリ外	準絶滅危惧	絶滅危惧II類	アップ	平地から山地にかけての樹林地の限られた場所での確認されているのみであり、生息地が限られているため。
8	翼手目	ヒナコウモリ科	ノレンコウモリ	絶滅危惧II類	準絶滅危惧	絶滅危惧II類	アップ	全国的な事例と合わせて判断が望ましい。
9	齧歯目	リス科	ニホンモモンガ	カテゴリ外	準絶滅危惧	準絶滅危惧	-	
10	齧歯目	ヤマネ科	ニホンヤマネ	カテゴリ外	準絶滅危惧	準絶滅危惧	-	
11	真無盲腸目	モグラ科	ミズラモグラ	準絶滅危惧	準絶滅危惧	準絶滅危惧	-	
12	翼手目	ヒナコウモリ科	カガヤコウモリ	カテゴリ外	準絶滅危惧	準絶滅危惧	-	
13	翼手目	ヒナコウモリ科	ヒメホオビゲコウモリ	カテゴリ外	準絶滅危惧	準絶滅危惧	-	
14	食肉目	イタチ科	オコジョ	準絶滅危惧	準絶滅危惧	準絶滅危惧	-	
15	真無盲腸目	トガリネズミ科	アズミトガリネズミ	カテゴリ外	絶滅危惧II類	情報不足	ダウン	情報皆無 県内の公式な記録は少なく、湯浅さんの報告では内蔵之助山荘 で1999年、2009年に拾得されたとのこととそれ以外の記録は、正印(1981)のものや植木(1985)などにあるが、証拠標本等はない。
16	翼手目	ヒナコウモリ科	クビコウモリ	絶滅危惧II類	絶滅危惧II類	情報不足	ダウン	情報皆無(最後の記録は1992年カルデラ内での捕獲)
17	翼手目	ヒナコウモリ科	ヤマコウモリ	絶滅危惧II類	準絶滅危惧	情報不足	ダウン	情報皆無(最後の記録は2001年朝日町越道峠での捕獲)
18	翼手目	ヒナコウモリ科	モリアブラコウモリ	絶滅危惧II類	情報不足	情報不足	-	情報皆無(1983年と2023年(清水執筆中)の2記録のみ)

■富山県RL2025【鳥類】

No.	目名	科名	種名	環境省2020カテゴリ	2012カテゴリ	今回カテゴリ	今回の変動	変動の理由等
1	ペリカン目	トキ科	トキ	絶滅危惧IA類	絶滅+野生絶滅	絶滅+野生絶滅	-	
2	カモ目	カモ科	コクガン	絶滅危惧II類	絶滅危惧II類	絶滅危惧I類	アップ	越冬する個体数が減少。
3	キジ目	キジ科	ライチョウ	絶滅危惧IB類	絶滅危惧I類	絶滅危惧I類	-	
4	ツル目	クイナ科	ヒクイナ	準絶滅危惧	絶滅危惧I類	絶滅危惧I類	-	
5	チドリ目	タマシギ科	タマシギ	絶滅危惧II類	絶滅危惧I類	絶滅危惧I類	-	
6	チドリ目	カモメ科	コアジサシ	絶滅危惧II類	絶滅危惧I類	絶滅危惧I類	-	
7	ペリカン目	サギ科	サンカノゴイ	絶滅危惧IB類	絶滅危惧I類	絶滅危惧I類	-	
8	ペリカン目	サギ科	ヨシゴイ	準絶滅危惧	絶滅危惧I類	絶滅危惧I類	-	
9	ペリカン目	サギ科	ミソゴイ	絶滅危惧II類	絶滅危惧I類	絶滅危惧I類	-	
10	ペリカン目	サギ科	クロサギ	カテゴリ外	絶滅危惧I類	絶滅危惧I類	-	
11	タカ目	タカ科	イヌワシ	絶滅危惧IB類	絶滅危惧I類	絶滅危惧I類	-	
12	タカ目	タカ科	チュウヒ	絶滅危惧IB類	絶滅危惧I類	絶滅危惧I類	-	
13	ブッポウソウ目	ブッポウソウ科	ブッポウソウ	絶滅危惧IB類	絶滅危惧I類	絶滅危惧I類	-	
14	ハヤブサ目	ハヤブサ科	チゴハヤブサ	カテゴリ外	絶滅危惧I類	絶滅危惧I類	-	

No.	目名	科名	種名	環境省2020カテゴリー	2012カテゴリー	今回カテゴリー	今回の変動	変動の理由等
15	スズメ目	モズ科	チゴモズ	絶滅危惧IA類	絶滅危惧I類	絶滅危惧I類	-	
16	スズメ目	モズ科	アカモズ	絶滅危惧IB類	絶滅危惧I類	絶滅危惧I類	-	
17	スズメ目	セッカ科	セッカ	カテゴリー外	絶滅危惧I類	絶滅危惧I類	-	
18	カモ目	カモ科	ヒシクイ	絶滅危惧II類	絶滅危惧II類	絶滅危惧II類	-	
19	カモ目	カモ科	マガン	準絶滅危惧	絶滅危惧II類	絶滅危惧II類	-	
20	カモ目	カモ科	トモエガモ	絶滅危惧II類	絶滅危惧II類	絶滅危惧II類	-	
21	ヨタカ目	ヨタカ科	ヨタカ	準絶滅危惧	絶滅危惧II類	絶滅危惧II類	-	
22	ペリカン目	サギ科	ササゴイ	カテゴリー外	準絶滅危惧	絶滅危惧II類	アップ	生息・繁殖する個体数が減少。
23	タカ目	タカ科	ハチクマ	準絶滅危惧	絶滅危惧II類	絶滅危惧II類	-	
24	タカ目	タカ科	クマタカ	絶滅危惧IB類	絶滅危惧I類	絶滅危惧II類	ダウン	絶滅危惧I類の基準より生息密度が高い。
25	タカ目	タカ科	ツミ	カテゴリー外	準絶滅危惧	絶滅危惧II類	アップ	繁殖する個体数が減少。
26	タカ目	タカ科	ハイタカ	準絶滅危惧	準絶滅危惧	絶滅危惧II類	アップ	繁殖する個体数が減少。
27	タカ目	タカ科	オオタカ	準絶滅危惧	絶滅危惧II類	絶滅危惧II類	-	
28	タカ目	タカ科	オオワシ	絶滅危惧II類	絶滅危惧II類	絶滅危惧II類	-	
29	タカ目	タカ科	オジロワシ	絶滅危惧II類	絶滅危惧II類	絶滅危惧II類	-	
30	タカ目	タカ科	サシバ	絶滅危惧II類	絶滅危惧I類	絶滅危惧II類	ダウン	絶滅危惧I類の基準より生息密度が高い。
31	フクロウ目	フクロウ科	アオバズク	カテゴリー外	絶滅危惧II類	絶滅危惧II類	-	
32	フクロウ目	フクロウ科	コノバズク	カテゴリー外	カテゴリー外	絶滅危惧II類	新規	生息・繁殖密度が減少。
33	フクロウ目	フクロウ科	オオコノバズク	カテゴリー外	準絶滅危惧	絶滅危惧II類	アップ	生息密度が低い。
34	フクロウ目	フクロウ科	トラフズク	カテゴリー外	カテゴリー外	絶滅危惧II類	新規	生息数が減少。
35	フクロウ目	フクロウ科	コミミスク	カテゴリー外	カテゴリー外	絶滅危惧II類	新規	生息数が減少。
36	ブッポウソウ目	カワセミ科	ヤマセミ	カテゴリー外	絶滅危惧II類	絶滅危惧II類	-	
37	ハヤブサ目	ハヤブサ科	ハヤブサ	絶滅危惧II類	絶滅危惧II類	絶滅危惧II類	-	
38	スズメ目	ホオジロ科	ノジコ	準絶滅危惧	準絶滅危惧	絶滅危惧II類	アップ	繁殖場所が減少。
39	カモ目	カモ科	オオハクチョウ	カテゴリー外	準絶滅危惧	準絶滅危惧	-	
40	カモ目	カモ科	ヨシガモ	カテゴリー外	準絶滅危惧	準絶滅危惧	-	
41	カモ目	カモ科	シロガモ	カテゴリー外	準絶滅危惧	準絶滅危惧	-	
42	カモ目	カモ科	ビロードキンクロ	カテゴリー外	準絶滅危惧	準絶滅危惧	-	
43	カモ目	カモ科	クログモ	カテゴリー外	カテゴリー外	準絶滅危惧	新規	越冬する個体数が減少。
44	カモ目	カモ科	ホオジロガモ	カテゴリー外	準絶滅危惧	準絶滅危惧	-	
45	カモ目	カモ科	ミコアイサ	カテゴリー外	準絶滅危惧	準絶滅危惧	-	
46	カモ目	カモ科	ウミアイサ	カテゴリー外	準絶滅危惧	準絶滅危惧	-	
47	カッコウ目	カッコウ科	ジュウイチ	カテゴリー外	カテゴリー外	準絶滅危惧	新規	繁殖する個体数が減少。
48	カッコウ目	カッコウ科	カッコウ	カテゴリー外	カテゴリー外	準絶滅危惧	新規	繁殖する個体数が減少。
49	ツル目	クイナ科	バン	カテゴリー外	カテゴリー外	準絶滅危惧	新規	繁殖場所が減少。
50	チドリ目	チドリ科	ケリ	情報不足	準絶滅危惧	準絶滅危惧	-	
51	チドリ目	チドリ科	イカルチドリ	カテゴリー外	準絶滅危惧	準絶滅危惧	-	
52	チドリ目	チドリ科	コチドリ	カテゴリー外	準絶滅危惧	準絶滅危惧	-	
53	チドリ目	チドリ科	シロチドリ	絶滅危惧II類	準絶滅危惧	準絶滅危惧	-	
54	チドリ目	シギ科	ヤマシギ	カテゴリー外	カテゴリー外	準絶滅危惧	新規	越冬する個体数が減少。
55	チドリ目	シギ科	アオシギ	カテゴリー外	カテゴリー外	準絶滅危惧	新規	越冬する生息密度が低い。
56	チドリ目	シギ科	イソシギ	カテゴリー外	準絶滅危惧	準絶滅危惧	-	
57	タカ目	ミサゴ科	ミサゴ	準絶滅危惧	準絶滅危惧	準絶滅危惧	-	

No.	目名	科名	種名	環境省2020カテゴリー	2012カテゴリー	今回カテゴリー	今回の変動	変動の理由等
58	タカ目	タカ科	ハイロチュウヒ	カテゴリー外	カテゴリー外	準絶滅危惧	新規	生息密度が低い。
59	フクロウ目	フクロウ科	フクロウ	カテゴリー外	カテゴリー外	準絶滅危惧	新規	繁殖場所が減少。
60	ブッポウソウ目	カワセミ科	アカショウビン	カテゴリー外	準絶滅危惧	準絶滅危惧	-	
61	スズメ目	カササギヒタキ科	サンコウチョウ	カテゴリー外	準絶滅危惧	準絶滅危惧	-	
62	スズメ目	ヨシキリ科	コヨシキリ	カテゴリー外	カテゴリー外	準絶滅危惧	新規	個体数が減少。
63	スズメ目	ホオジロ科	ホオアカ	カテゴリー外	準絶滅危惧	準絶滅危惧	-	
64	カモ目	カモ科	オシドリ	情報不足	カテゴリー外	情報不足	新規	繁殖密度が低い。
65	キジ目	キジ科	ウズラ	絶滅危惧Ⅱ類	情報不足	情報不足	-	
66	ツル目	クイナ科	クイナ	カテゴリー外	絶滅危惧Ⅱ類	情報不足	ダウン	判定する情報が少ない。
67	チドリ目	セイタカシギ科	セイタカシギ	絶滅危惧Ⅱ類	準絶滅危惧	情報不足	ダウン	旅鳥であり、判定する情報が少ない。
68	チドリ目	シギ科	ホウロクシギ	絶滅危惧Ⅱ類	カテゴリー外	情報不足	新規	通過する個体数が少ない。
69	チドリ目	シギ科	オオソリハシシギ	絶滅危惧Ⅱ類	カテゴリー外	情報不足	新規	通過する個体数が少ない。
70	チドリ目	シギ科	オオジシギ	準絶滅危惧	情報不足	情報不足		通過する個体数が少ない。
71	チドリ目	シギ科	タカブシギ	絶滅危惧Ⅱ類	カテゴリー外	情報不足	新規	通過する個体数が減少。
72	チドリ目	シギ科	ツルシギ	絶滅危惧Ⅱ類	カテゴリー外	情報不足	新規	旅鳥であり、判定する情報が少ない。
73	チドリ目	カモメ科	ズグロカモメ	絶滅危惧Ⅱ類	絶滅危惧Ⅱ類	情報不足	ダウン	旅鳥であり、判定する情報が少ない。
74	チドリ目	カモメ科	アジサシ	カテゴリー外	情報不足	情報不足	-	
75	チドリ目	ウミスズメ科	ウミガラス	絶滅危惧ⅠA類	情報不足	情報不足	-	
76	チドリ目	ウミスズメ科	マダラウミスズメ	情報不足	情報不足	情報不足	-	
77	チドリ目	ウミスズメ科	ウミスズメ	絶滅危惧ⅠA類	情報不足	情報不足	-	
78	チドリ目	ウミスズメ科	カンムリウミスズメ	絶滅危惧Ⅱ類	情報不足	情報不足	-	
79	ペリカン目	トキ科	ヘラサギ	情報不足	カテゴリー外	情報不足	新規	近年渡来するようになったが、生息密度が低い。
80	ペリカン目	トキ科	クロツラヘラサギ	絶滅危惧ⅠB類	絶滅危惧Ⅰ類	情報不足	ダウン	近年の渡来数が少ない。
81	キツツキ目	キツツキ科	オオアカゲラ	カテゴリー外	カテゴリー外	情報不足	新規	繁殖密度が低い。
82	スズメ目	ヤイロチョウ科	ヤイロチョウ	絶滅危惧ⅠB類	情報不足	情報不足	-	
83	スズメ目	ツリスガラ科	ツリスガラ	カテゴリー外	情報不足	情報不足	-	
84	スズメ目	ツバメ目	コシアカツバメ	カテゴリー外	情報不足	情報不足	-	
85	スズメ目	キバシリ科	キバシリ	カテゴリー外	情報不足	情報不足	-	
86	スズメ目	ホオジロ科	コジュリン	絶滅危惧Ⅱ類	情報不足	情報不足	-	

■富山県RL2025【爬虫類・両生類】

No.	目名	科名	種名	環境省2020カテゴリー	2012カテゴリー	今回カテゴリー	今回の変動	変動の理由等
1	カメ	イシガメ	ニホンイシガメ	準絶滅危惧	絶滅危惧Ⅱ類	絶滅危惧Ⅰ類	アップ	生息地・個体数が極めて少ない。生息環境の悪化。外来生物の脅威。雑種化。
2	有尾	サンショウウオ	ハクバサンショウウオ	絶滅危惧ⅠB類	絶滅危惧Ⅰ類	絶滅危惧Ⅰ類	-	
3	有尾	サンショウウオ	ホクリクサンショウウオ	絶滅危惧ⅠB類	絶滅危惧Ⅰ類	絶滅危惧Ⅰ類	-	
4	無尾	ヒキガエル	ナガレヒキガエル	カテゴリー外	絶滅危惧Ⅱ類	絶滅危惧Ⅰ類	アップ	生息地が極めて少ない。生息環境の悪化。雑種化。
5	無尾	アカガエル	ナガレタゴガエル	カテゴリー外	絶滅危惧Ⅱ類	絶滅危惧Ⅱ類	-	
6	有鱗	タカチホヘビ	タカチホヘビ	カテゴリー外	準絶滅危惧	準絶滅危惧	-	
7	有鱗	ナミヘビ	シロマダラ	カテゴリー外	準絶滅危惧	準絶滅危惧	-	
8	有尾	サンショウウオ	ヒダサンショウウオ	準絶滅危惧	準絶滅危惧	準絶滅危惧	-	
9	有尾	イモリ	アカハライモリ	準絶滅危惧	準絶滅危惧	準絶滅危惧	-	
10	無尾	アカガエル	ニホンアカガエル	カテゴリー外	カテゴリー外	準絶滅危惧	新規	生息地・個体数の減少。生息環境の悪化。外来生物の脅威。
11	無尾	アカガエル	トノサマガエル	準絶滅危惧	準絶滅危惧	準絶滅危惧	-	

No.	目名	科名	種名	環境省2020カテゴリー	2012カテゴリー	今回カテゴリー	今回の変動	変動の理由等
12	カメ	スッポン	ニホンスッポン	情報不足	情報不足	情報不足	-	

■富山県RL2025【淡水魚類】

No.	目名	科名	種名	環境省2020カテゴリー	2012カテゴリー	今回カテゴリー	今回の変動	変動の理由等
1	コイ目	ドジョウ科	ホトケドジョウ	絶滅危惧IB類	絶滅+野生絶滅	絶滅+野生絶滅	-	再調査したが確認できず。
2	トゲウオ目	トゲウオ科	ニホンイトヨ	絶滅のおそれのある地域個体群	絶滅+野生絶滅	絶滅+野生絶滅	-	種名をイトヨ日本海型から変更。再調査したが確認できず。
3	コイ目	コイ科	イタセシバラ	絶滅危惧IA類	絶滅危惧I類	絶滅危惧I類	-	氷見市で保全対策が継続されている。
4	コイ目	コイ科	ヤリタナゴ	準絶滅危惧	絶滅危惧I類	絶滅危惧I類	-	
5	コイ目	コイ科	ミナミアカヒレタビラ	絶滅危惧IA類	絶滅危惧I類	絶滅危惧I類	-	
6	ナマズ目	アカザ科	アカザ	絶滅危惧II類	絶滅危惧I類	絶滅危惧I類	-	
7	スズキ目	ハゼ科	クロヨシノボリ	カテゴリー外	絶滅危惧I類	絶滅危惧I類	-	
8	ヤツメウナギ目	ヤツメウナギ科	カワヤツメ	絶滅危惧II類	絶滅危惧I類	絶滅危惧I類	-	
9	ヤツメウナギ目	ヤツメウナギ科	キタスナヤツメ	絶滅危惧II類	絶滅危惧I類	絶滅危惧I類	-	種名をスナヤツメ北方種から変更。
10	トゲウオ目	トゲウオ科	トミヨ属淡水型	絶滅のおそれのある地域個体群	絶滅危惧II類	絶滅危惧II類	-	小矢部川水系では確認できず。黒部市で減少。
11	スズキ目	ハゼ科	ジュズカケハゼ	準絶滅危惧	絶滅危惧II類	絶滅危惧II類	-	ホクリクジュズカケハゼなどの分類検討・生息調査が必要。
12	スズキ目	ハゼ科	シンジコハゼ	絶滅危惧II類	絶滅危惧II類	絶滅危惧II類	-	射水市などで生息が確認できなかった。
13	スズキ目	ハゼ科	シロウオ	絶滅危惧II類	準絶滅危惧	絶滅危惧II類	アップ	淡水域では確認がなくランクアップ。沿岸海域で見られる。
14	スズキ目	ハゼ科	ルリヨシノボリ	カテゴリー外	絶滅危惧II類	絶滅危惧II類	-	
15	スズキ目	カジカ科	カンキョウカジカ	絶滅のおそれのある地域個体群	絶滅危惧II類	絶滅危惧II類	-	
16	スズキ目	カジカ科	カジカ中卵型	絶滅危惧IB類	絶滅危惧I類	絶滅危惧II類	-	
17	サケ目	サケ科	サクラマス（ヤマメ）	準絶滅危惧	準絶滅危惧	準絶滅危惧	-	遡上サクラマスの個体数は減っているが、放流がある。
18	コイ目	ドジョウ科	ドジョウ	準絶滅危惧	準絶滅危惧	準絶滅危惧	-	キタドジョウとドジョウの確認・生息調査が必要。
19	コイ目	ドジョウ科	アジメドジョウ	絶滅危惧II類	地域個体群	準絶滅危惧	アップ	全体的な生息状況からランクアップ。
20	コイ目	コイ科	ジュウサンウグイ	絶滅のおそれのある地域個体群	情報不足	準絶滅危惧	アップ	種名をマルタから変更。大河川で確認がありランクアップ。
21	スズキ目	ドンコ科	ドンコ	カテゴリー外	準絶滅危惧	準絶滅危惧	-	
22	スズキ目	ハゼ科	カワヨシノボリ	カテゴリー外	地域個体群	準絶滅危惧	アップ	全体的な生息状況からランクアップ。
23	スズキ目	ハゼ科	ピリンゴ	カテゴリー外	情報不足	準絶滅危惧	アップ	県東部での確認状況よりランクアップ。
24	ナマズ目	ナマズ科	ナマズ	カテゴリー外	絶滅危惧II類	準絶滅危惧	ダウン	個体数が多く、各地で確認されているのでランクダウン。
25	ダツ目	メダカ科	キタノメダカ	絶滅危惧II類	準絶滅危惧	準絶滅危惧	-	種名をメダカ北日本集団から変更。
26	スズキ目	カジカ科	アコカケ（カマキリ）	絶滅危惧II類	準絶滅危惧	準絶滅危惧	-	
27	スズキ目	カジカ科	カジカ大卵型	準絶滅危惧	準絶滅危惧	準絶滅危惧	-	
28	ヤツメウナギ目	ヤツメウナギ科	ミナミスナヤツメ	絶滅危惧II類	準絶滅危惧	準絶滅危惧	-	種名をスナヤツメ南方種から変更。
29	ウナギ目	ウナギ科	ニホンウナギ	絶滅危惧IB類	情報不足	情報不足	-	放流情報はあがるが、捕獲情報が少ない。
30	サケ目	サケ科	ニッコウイワナ	情報不足	地域個体群	地域個体群	-	雲の平周辺個体の遺伝的な調査が待たれる。

■富山県RL2025【昆虫類】

No.	目名	科名	種名	環境省2020カテゴリー	2012カテゴリー	今回カテゴリー	今回の変動	変動の理由等
1	カメムシ目（水生半翅類）	コオイムシ科	タガメ	絶滅危惧II類	絶滅危惧I類	絶滅+野生絶滅	アップ	再三の調査にもかかわらず、1940年代を最後に追加記録がなく、個体群を維持できる規模の環境が県内に現存しない。
2	カメムシ目（水生半翅類）	コバンムシ科	コバンムシ	絶滅危惧IB類	絶滅危惧I類	絶滅+野生絶滅	アップ	生息環境がきわめて限定されている。再三の調査にもかかわらず、1970年代を最後に追加記録がなく、再確認されていない。
3	コウチュウ目	ゲンゴロウ科	ゲンゴロウ	絶滅危惧II類	絶滅危惧I類	絶滅+野生絶滅	アップ	再三の調査にもかかわらず1990年代を最後に記録が無い。個体群を維持できる規模の環境が県内に現存しない。

No.	目名	科名	種名	環境省2020カテゴリー	2012カテゴリー	今回カテゴリー	今回の変動	変動の理由等
4	コウチュウ目	ゲンゴロウ科	マルガタゲンゴロウ	絶滅危惧Ⅱ類	絶滅危惧Ⅰ類	絶滅+野生絶滅	アップ	再三の調査にもかかわらず、1950年代を最後に記録がない。
5	コウチュウ目	ゲンゴロウ科	シマゲンゴロウ	準絶滅危惧	絶滅危惧Ⅰ類	絶滅+野生絶滅	アップ	再三の調査にもかかわらず、1940年代を最後に記録がない。
6	コウチュウ目	オサムシ科	カワラハンミョウ	絶滅危惧IB類	カテゴリー外	絶滅+野生絶滅	新規	1940年代を最後に、その後まったく記録がない。
7	トンボ目	アオイトトンボ科	オツネイトンボ	カテゴリー外	絶滅危惧Ⅰ類	絶滅危惧Ⅰ類	-	
8	トンボ目	イトトンボ科	オゼイトンボ	カテゴリー外	カテゴリー外	絶滅危惧Ⅰ類	新規	2022年に県内初記録、安定した産地は1ヶ所のみ。
9	トンボ目	ヤンマ科	ネアカヨシヤンマ	準絶滅危惧	絶滅危惧Ⅰ類	絶滅危惧Ⅰ類	-	
10	トンボ目	ヤンマ科	カトリヤンマ	カテゴリー外	絶滅危惧Ⅰ類	絶滅危惧Ⅰ類	-	
11	トンボ目	ヤンマ科	マダラヤンマ	準絶滅危惧	絶滅危惧Ⅱ類	絶滅危惧Ⅰ類	アップ	2013年以降、減少傾向にある。
12	トンボ目	サナエトンボ科	アオサナエ	カテゴリー外	絶滅危惧Ⅰ類	絶滅危惧Ⅰ類	-	
13	トンボ目	サナエトンボ科	モイワサナエ本州中部亜種(ヒラサナエ)	カテゴリー外	絶滅危惧Ⅰ類	絶滅危惧Ⅰ類	-	
14	トンボ目	サナエトンボ科	ヒメサナエ	カテゴリー外	絶滅危惧Ⅰ類	絶滅危惧Ⅰ類	-	
15	トンボ目	サナエトンボ科	ホンサナエ	カテゴリー外	絶滅危惧Ⅰ類	絶滅危惧Ⅰ類	-	
16	トンボ目	サナエトンボ科	キイロサナエ	準絶滅危惧	絶滅危惧Ⅰ類	絶滅危惧Ⅰ類	-	
17	トンボ目	エソトンボ科	ハネビロエソトンボ	絶滅危惧Ⅱ類	絶滅危惧Ⅰ類	絶滅危惧Ⅰ類	-	
18	トンボ目	トンボ科	タイリクアカネ	カテゴリー外	絶滅危惧Ⅰ類	絶滅危惧Ⅰ類	-	
19	バッタ目	ヒバリモドキ科	ハマスズ	カテゴリー外	絶滅危惧Ⅰ類	絶滅危惧Ⅰ類	-	
20	バッタ目	マツムシ科	カヤコオロギ	カテゴリー外	絶滅危惧Ⅰ類	絶滅危惧Ⅰ類	-	
21	バッタ目	バッタ科	ヤマトマダラバッタ	カテゴリー外	絶滅危惧Ⅰ類	絶滅危惧Ⅰ類	-	
22	カメムシ目(水生半翅類)	コオイムシ科	コオイムシ	準絶滅危惧	絶滅危惧Ⅰ類	絶滅危惧Ⅰ類	-	
23	カメムシ目(水生半翅類)	ミズムシ科	ホツケミズムシ	準絶滅危惧	準絶滅危惧	絶滅危惧Ⅰ類	アップ	県内では激減しており、1990年代を最後に追加記録がない。
24	カメムシ目(水生半翅類)	ミズムシ科	ミヤケミズムシ	準絶滅危惧	カテゴリー外	絶滅危惧Ⅰ類	新規	県内では激減しており、1990年代を最後に追加記録がない。
25	カメムシ目(水生半翅類)	アメンボ科	ババアメンボ	準絶滅危惧	絶滅危惧Ⅱ類	絶滅危惧Ⅰ類	アップ	生息環境が限定され、1990年代を最後に追加記録がない。
26	カメムシ目(水生半翅類)	アメンボ科	エサキアメンボ	準絶滅危惧	カテゴリー外	絶滅危惧Ⅰ類	新規	平地の池にすみ、生息密度が低く、生息環境の改変が特に生じやすい。
27	アミメカゲロウ目	ウスバカゲロウ科	オオウスバカゲロウ	カテゴリー外	情報不足	絶滅危惧Ⅰ類	アップ	砂地にすみ大型種で、生息には広い安定した砂地が必要だが、生息環境の改変を受けやすい。
28	アミメカゲロウ目	ツノトンボ科	キバネツノトンボ	カテゴリー外	絶滅危惧Ⅰ類	絶滅危惧Ⅰ類	-	
29	コウチュウ目	ミズスマシ科	オオミズスマシ	準絶滅危惧	カテゴリー外	絶滅危惧Ⅰ類	新規	2000年代以降激減しており、安定した産地が見られない。
30	コウチュウ目	ミズスマシ科	ヒメミズスマシ	絶滅危惧IB類	カテゴリー外	絶滅危惧Ⅰ類	新規	県内では激減しており、1990年代を最後に追加記録がない。
31	コウチュウ目	ゲンゴロウ科	クロゲンゴロウ	準絶滅危惧	絶滅危惧Ⅰ類	絶滅危惧Ⅰ類	-	
32	コウチュウ目	ゲンゴロウ科	シャープゲンゴロウモドキ	絶滅危惧IA類	絶滅危惧Ⅰ類	絶滅危惧Ⅰ類	-	
33	コウチュウ目	ゲンゴロウ科	マルチビゲンゴロウ	準絶滅危惧	カテゴリー外	絶滅危惧Ⅰ類	新規	県内では2地点でのみ記録があり、そのうち1地点は埋められた。
34	コウチュウ目	ゲンゴロウ科	マルガタシマチビゲンゴロウ	カテゴリー外	準絶滅危惧	絶滅危惧Ⅰ類	アップ	山地性で、生息範囲が狭く、生息密度も低く、環境改変の影響を特に受けやすい。
35	コウチュウ目	ゲンゴロウ科	コマルケシゲンゴロウ	準絶滅危惧	カテゴリー外	絶滅危惧Ⅰ類	新規	1950年代の記録が唯一で、再確認はされていない。
36	コウチュウ目	ゲンゴロウ科	サメハダマルケシゲンゴロウ	カテゴリー外	カテゴリー外	絶滅危惧Ⅰ類	新規	ほとんどの既知産地で再確認できず、唯一の現存産地も2021年に半分ほど埋められた。
37	コウチュウ目	ゲンゴロウ科	ケンゲンゴロウ	準絶滅危惧	カテゴリー外	絶滅危惧Ⅰ類	新規	県内では激減しており、1990年代を最後に追加記録がない。
38	コウチュウ目	ゲンゴロウ科	ルイスツブゲンゴロウ	絶滅危惧Ⅱ類	準絶滅危惧	絶滅危惧Ⅰ類	アップ	県内では激減しており、唯一の現存産地は2021年に半分ほど埋め立てられた後生息が確認されていない。
39	コウチュウ目	オサムシ科	ホソハンミョウ	絶滅危惧Ⅱ類	カテゴリー外	絶滅危惧Ⅰ類	新規	県内の大河川でわずかに記録がある。河川改修や豪雨等による生息環境の減少が生じやすい。
40	コウチュウ目	オサムシ科	ナミハンミョウ	カテゴリー外	情報不足	絶滅危惧Ⅰ類	アップ	県内では激減。道路や地面の舗装の拡大の影響があると思われるが、明確な要因は不明。
41	コウチュウ目	オサムシ科	オオサカアオゴミムシ	情報不足	カテゴリー外	絶滅危惧Ⅰ類	新規	平地から丘陵地の湿地にすみ、環境変化の影響を受けやすい。1970年代を最後に追加記録がない。
42	コウチュウ目	オサムシ科	オオヨツボシゴミムシ	カテゴリー外	カテゴリー外	絶滅危惧Ⅰ類	新規	記録は1地点のみ。猪の激増など、生息環境の改変が著しい。
43	コウチュウ目	タマムシ科	クロマダラタマムシ	カテゴリー外	絶滅危惧Ⅱ類	絶滅危惧Ⅰ類	アップ	生息環境が少なく、減少傾向。個体数も少ない。
44	コウチュウ目	タマムシ科	トオヤマシラホシナガタマムシ	カテゴリー外	絶滅危惧Ⅰ類	絶滅危惧Ⅰ類	-	

No.	目名	科名	種名	環境省2020カテゴリー	2012カテゴリー	今回カテゴリー	今回の変動	変動の理由等
45	コウチュウ目	タマシ科	ツヤナガタマシ	カテゴリー外	絶滅危惧Ⅰ類	絶滅危惧Ⅰ類	-	
46	コウチュウ目	ホソガムシ科	ヤマトホソガムシ	準絶滅危惧	カテゴリー外	絶滅危惧Ⅰ類	新規	1971年以前の記録が唯一であり、再確認されていない。
47	コウチュウ目	ガムシ科	マメガムシ	カテゴリー外	カテゴリー外	絶滅危惧Ⅰ類	新規	県内では、石川県と同様近年の記録がない。
48	コウチュウ目	コガネムシ科	ヒメフチケマグソコガネ	カテゴリー外	カテゴリー外	絶滅危惧Ⅰ類	新規	70年以上前の標本があるが、その他の生息情報が無い。
49	コウチュウ目	コガネムシ科	マルエンマコガネ	カテゴリー外	カテゴリー外	絶滅危惧Ⅰ類	新規	70年以上前の標本があるが、その他の生息情報が無い。全国的にも激減している。
50	コウチュウ目	ゴミシダマシ科	ニセマゴソコガネタマシ	カテゴリー外	カテゴリー外	絶滅危惧Ⅰ類	新規	海浜性。全国的に少なく、生息地での個体数が少ない。
51	コウチュウ目	カミキリムシ科	フタスジカタビロハナカミキリ	カテゴリー外	絶滅危惧Ⅱ類	絶滅危惧Ⅰ類	アップ	近年の生息情報が少なく生息環境が限定的。食樹のヤマシャクヤクが減少している。
52	コウチュウ目	カミキリムシ科	シコクヒメコバハナカミキリ	カテゴリー外	カテゴリー外	絶滅危惧Ⅰ類	新規	生息情報が極めて少ない。県内の産地は1地点のみ。
53	コウチュウ目	カミキリムシ科	ヒゲシロホソコバネカミキリ	カテゴリー外	絶滅危惧Ⅰ類	絶滅危惧Ⅰ類	-	
54	コウチュウ目	カミキリムシ科	ヨツボシカミキリ	絶滅危惧ⅠB類	情報不足	絶滅危惧Ⅰ類	アップ	近年の生息情報が無い。
55	コウチュウ目	ハムシ科	ヒラタネクイハムシ	カテゴリー外	カテゴリー外	絶滅危惧Ⅰ類	新規	記録は1地点のみ。植生遷移やイノシシの増加に伴う環境変化の影響をきわめて受けやすい。
56	コウチュウ目	ハムシ科	スジグロオオハムシ	カテゴリー外	絶滅危惧Ⅰ類	絶滅危惧Ⅰ類	-	
57	コウチュウ目	ハムシ科	トヤマオオミズクサハムシ	カテゴリー外	絶滅危惧Ⅰ類	絶滅危惧Ⅰ類	-	
58	ハチ目	アナバチ科	キジシジガバチ	カテゴリー外	カテゴリー外	絶滅危惧Ⅰ類	新規	近年の生息情報が無く、絶滅の可能性が増大している。
59	チョウ目チョウ類	シロチョウ科	クモマツマキチョウ北アルプス・戸隠亜種	準絶滅危惧	絶滅危惧Ⅱ類	絶滅危惧Ⅰ類	アップ	産地・個体数がたいへん少なく、安定した生息環境が維持されにくい。また採集圧がかかりやすい。
60	チョウ目チョウ類	シジミチョウ科	クロシジミ	絶滅危惧ⅠB類	絶滅危惧Ⅰ類	絶滅危惧Ⅰ類	-	
61	チョウ目チョウ類	シジミチョウ科	ミヤマシジミ	絶滅危惧ⅠB類	絶滅危惧Ⅱ類	絶滅危惧Ⅰ類	アップ	分布が限定され、生息地が狭められ個体数が減少している。採集圧がかかり絶滅の可能性が高い。
62	チョウ目チョウ類	タテハチョウ科	コヒョウモンモドキ	絶滅危惧ⅠB類	絶滅危惧Ⅰ類	絶滅危惧Ⅰ類	-	
63	チョウ目ガ類	ヒトリガ科	マエアカヒトリ	準絶滅危惧	カテゴリー外	絶滅危惧Ⅰ類	新規	平地性で、県内で減少している。
64	チョウ目ガ類	ヤガ科	アオモンギンセダカモクメ	準絶滅危惧	カテゴリー外	絶滅危惧Ⅰ類	新規	全国的に平野部に局地的に生息する種。県内では近年の記録がない。
65	トンボ目	イトトンボ科	ムスジイトトンボ	カテゴリー外	絶滅危惧Ⅰ類	絶滅危惧Ⅱ類	ダウン	2012年以降に産地数が増加している。
66	トンボ目	イトトンボ科	モートンイトトンボ	準絶滅危惧	絶滅危惧Ⅱ類	絶滅危惧Ⅱ類	-	
67	トンボ目	ヤンマ科	アオヤンマ	準絶滅危惧	準絶滅危惧	絶滅危惧Ⅱ類	アップ	2012年以降、減少傾向にある。
68	トンボ目	サナエトンボ科	オジロサナエ	カテゴリー外	絶滅危惧Ⅰ類	絶滅危惧Ⅱ類	ダウン	2012年以降、産地数が増加した。
69	トンボ目	エソトンボ科	カラカネトンボ	カテゴリー外	絶滅危惧Ⅱ類	絶滅危惧Ⅱ類	-	
70	トンボ目	トンボ科	ムツアカネ	カテゴリー外	情報不足	絶滅危惧Ⅱ類	アップ	2023年に高天原で再確認されたが、他では確認されていない。
71	トンボ目	トンボ科	マイコアカネ	カテゴリー外	絶滅危惧Ⅱ類	絶滅危惧Ⅱ類	-	
72	カマキリ目	カマキリ科	ウスバカマキリ	情報不足	情報不足	絶滅危惧Ⅱ類	アップ	最近、河川数などで生息が確認されたが、個体数はごく少なく環境も不安定である。
73	カマキリ目	カマキリ科	ヒナカマキリ	カテゴリー外	絶滅危惧Ⅱ類	絶滅危惧Ⅱ類	-	
74	バッタ目	バッタ科	カワラバッタ	カテゴリー外	絶滅危惧Ⅱ類	絶滅危惧Ⅱ類	-	
75	バッタ目	バッタ科	セグロイナゴ	カテゴリー外	絶滅危惧Ⅰ類	絶滅危惧Ⅱ類	ダウン	新しい産地の情報が有るが、既知産地の多くで確認されない。
76	カメムシ目（水生半翅類）	タイコウチ科	タイコウチ	カテゴリー外	カテゴリー外	絶滅危惧Ⅱ類	新規	平地から丘陵地の湿地にすみ、生息環境の変化を受けやすい。
77	カメムシ目（水生半翅類）	ミズカマキリ科	ヒメミズカマキリ	カテゴリー外	準絶滅危惧	絶滅危惧Ⅱ類	アップ	水質の良い平地や丘陵地の池にすみ、生息環境の変化を受けやすく、急速に減少している。
78	カメムシ目（水生半翅類）	ナベバタムシ科	ナベバタムシ	カテゴリー外	絶滅危惧Ⅱ類	絶滅危惧Ⅱ類	-	
79	カメムシ目（水生半翅類）	マルミズムシ科	ヒメマルミズムシ	カテゴリー外	カテゴリー外	絶滅危惧Ⅱ類	新規	平地から丘陵地の湿地にすみ、生息環境の変化を受けやすい。
80	カメムシ目（水生半翅類）	マルミズムシ科	マルミズムシ	カテゴリー外	カテゴリー外	絶滅危惧Ⅱ類	新規	平地から丘陵地の湿地にすみ、生息環境の変化を受けやすい。
81	カメムシ目（水生半翅類）	アメンボ科	ハネナシアメンボ	カテゴリー外	絶滅危惧Ⅱ類	絶滅危惧Ⅱ類	-	
82	カメムシ目（陸生半翅類）	サンガメ科	ゴミアシナガサンガメ	絶滅危惧Ⅱ類	カテゴリー外	絶滅危惧Ⅱ類	新規	近年、減少傾向が強く、注意が必要。
83	コウチュウ目	コガシラミズムシ科	クロホシコガシラミズムシ	絶滅危惧Ⅱ類	カテゴリー外	絶滅危惧Ⅱ類	新規	植生豊かな止水域にすみ、生息密度が低いいため、環境変化の影響を受けやすい。
84	コウチュウ目	コガシラミズムシ科	ヒメコガシラミズムシ	カテゴリー外	カテゴリー外	絶滅危惧Ⅱ類	新規	植生豊かな止水域にすみ、生息密度が低いいため、環境変化の影響を受けやすい。
85	コウチュウ目	ミズスマシ科	ミズスマシ	絶滅危惧Ⅱ類	カテゴリー外	絶滅危惧Ⅱ類	新規	2000年代以降に減少しており、安定産地は数か所のみ。

No.	目名	科名	種名	環境省2020カテゴリー	2012カテゴリー	今回カテゴリー	今回の変動	変動の理由等
86	コウチュウ目	ミズスマシ科	コナガミズスマシ	絶滅危惧Ⅱ類	準絶滅危惧	絶滅危惧Ⅱ類	アップ	河川中流域にすみ、河川改修や豪雨等の影響により生息環境が減少している。
87	コウチュウ目	ゲンゴロウ科	キベリクロヒメゲンゴロウ	準絶滅危惧	カテゴリー外	絶滅危惧Ⅱ類	新規	抽水植物が繁茂する池にすみ、2000年代以降、減少している。
88	コウチュウ目	ゲンゴロウ科	メスズゲンゴロウ	カテゴリー外	絶滅危惧Ⅱ類	絶滅危惧Ⅱ類	-	
89	コウチュウ目	ゲンゴロウ科	キボシケシゲンゴロウ	情報不足	絶滅危惧Ⅱ類	絶滅危惧Ⅱ類	-	
90	コウチュウ目	オサムシ科	アイヌハンミョウ	準絶滅危惧	絶滅危惧Ⅱ類	絶滅危惧Ⅱ類	-	
91	コウチュウ目	オサムシ科	セアカオサムシ	準絶滅危惧	絶滅危惧Ⅱ類	絶滅危惧Ⅱ類	-	
92	コウチュウ目	オサムシ科	オオオサムシ	カテゴリー外	情報不足	絶滅危惧Ⅱ類	アップ	分布北限。生息範囲が狭く、生息密度も低く、環境変化の影響を受けやすい。2012年版では「チュウブオオオサムシ」と表記。
93	コウチュウ目	オサムシ科	ヤコンオサムシ	カテゴリー外	情報不足	絶滅危惧Ⅱ類	アップ	平地から丘陵地にすみ、生息範囲が狭く、生息環境の変化を受けやすい。2012年版では「トヤマオサムシ」と表記。
94	コウチュウ目	オサムシ科	カワラゴミムシ	カテゴリー外	カテゴリー外	絶滅危惧Ⅱ類	新規	河川の砂地にすみ、河川改修や豪雨等による生息環境の減少が懸念される。
95	コウチュウ目	オサムシ科	ヒトツメアオゴミムシ	準絶滅危惧	カテゴリー外	絶滅危惧Ⅱ類	新規	平地から丘陵地の宅地化や山林の荒廃等、生息環境の変化を受けやすい。
96	コウチュウ目	タマムシ科	クロコモンタマムシ	カテゴリー外	カテゴリー外	絶滅危惧Ⅱ類	新規	生息環境が限定的で、消滅しやすい。
97	コウチュウ目	ヒメドロムシ科	ヨコミゾドロムシ	絶滅危惧Ⅱ類	カテゴリー外	絶滅危惧Ⅱ類	新規	河川中流のよどみにすみ、河川改修や豪雨等による生息環境の影響を受けやすい。
98	コウチュウ目	ヒメドロムシ科	ケスジドロムシ	絶滅危惧Ⅱ類	カテゴリー外	絶滅危惧Ⅱ類	新規	河川の流木に依存しており、流木の減少や河川改修の影響を受けやすい。
99	コウチュウ目	ホタル科	ヒメボタル	カテゴリー外	絶滅危惧Ⅱ類	絶滅危惧Ⅱ類	-	
100	コウチュウ目	ガムシ科	ガムシ	準絶滅危惧	カテゴリー外	絶滅危惧Ⅱ類	新規	平地から山地の池や水田にすみ、環境変化の影響を特に受けやすい。
101	コウチュウ目	ガムシ科	アサヒナコマルガムシ	カテゴリー外	カテゴリー外	絶滅危惧Ⅱ類	新規	山地の湿地にすみ、生息密度が低く、治山工事等で環境変化の影響を特に受けやすい。
102	コウチュウ目	ガムシ科	マルヒラタガムシ	準絶滅危惧	カテゴリー外	絶滅危惧Ⅱ類	新規	植生豊富な止水域にすみ、生息密度が低く環境変化の影響を受けやすい。
103	コウチュウ目	クワガタムシ科	マゴクワガタ	カテゴリー外	カテゴリー外	絶滅危惧Ⅱ類	新規	生息環境が限られ、産地は全て規模が小さく、環境変化、豪雨の影響を受けやすい。
104	コウチュウ目	クワガタムシ科	ヒメオオクワガタ基亜種	カテゴリー外	絶滅危惧Ⅱ類	絶滅危惧Ⅱ類	-	
105	コウチュウ目	クワガタムシ科	ヒラタクワガタ本土亜種	カテゴリー外	情報不足	絶滅危惧Ⅱ類	アップ	生息環境の減少傾向が強い。
106	コウチュウ目	コガネムシ科	オオマゴコガネ	カテゴリー外	カテゴリー外	絶滅危惧Ⅱ類	新規	近年、生息情報が無い。
107	コウチュウ目	コガネムシ科	コマゴコガネ	カテゴリー外	カテゴリー外	絶滅危惧Ⅱ類	新規	近年、生息情報が無い。
108	コウチュウ目	コガネムシ科	オオスジマゴコガネ	カテゴリー外	カテゴリー外	絶滅危惧Ⅱ類	新規	生息地が限定的で少ない。
109	コウチュウ目	コガネムシ科	ヨツボシマゴコガネ	カテゴリー外	カテゴリー外	絶滅危惧Ⅱ類	新規	近年、生息情報が無い。
110	コウチュウ目	コガネムシ科	ミヤマダイコクコガネ	カテゴリー外	カテゴリー外	絶滅危惧Ⅱ類	新規	県西部の既知産地では、近年生息が確認できない。
111	コウチュウ目	コガネムシ科	カドマルエンマコガネ	カテゴリー外	カテゴリー外	絶滅危惧Ⅱ類	新規	近年減少が著しく、個体数が少ない。
112	コウチュウ目	タルマガムシ科	コセスジタルマガムシ	カテゴリー外	カテゴリー外	絶滅危惧Ⅱ類	新規	河川中流域のよどみや水たまりの砂礫中にすみ、河川改修や豪雨などの生息環境の変化を受けやすい。
113	コウチュウ目	シデムシ科	ヤマトモンシデムシ	準絶滅危惧	カテゴリー外	絶滅危惧Ⅱ類	新規	生息密度が低く、河川数などの明るい環境にすみ、河川改修や動物の減少により環境変化の影響を受けやすい。
114	コウチュウ目	シデムシ科	オニヒラタシデムシ	カテゴリー外	カテゴリー外	絶滅危惧Ⅱ類	新規	生息密度が低く、河川数などの明るい環境にすみ、河川改修や動物の減少により環境変化の影響を受けやすい。
115	コウチュウ目	カミキリムシ科	ニセノコギリカミキリ	カテゴリー外	カテゴリー外	絶滅危惧Ⅱ類	新規	生息情報が少なく生息環境が限定的。
116	コウチュウ目	カミキリムシ科	ケバカヒラタカミキリ	カテゴリー外	カテゴリー外	絶滅危惧Ⅱ類	新規	生息情報が限られ少ない。
117	コウチュウ目	カミキリムシ科	キベリカタビロハナカミキリ	カテゴリー外	カテゴリー外	絶滅危惧Ⅱ類	新規	生息する地域が限定的。個体数が少ない。
118	コウチュウ目	カミキリムシ科	クビアカハナカミキリ	カテゴリー外	カテゴリー外	絶滅危惧Ⅱ類	新規	生息情報が少なく生息環境が限定的。
119	コウチュウ目	カミキリムシ科	クロホソコバネカミキリ本州亜種	カテゴリー外	カテゴリー外	絶滅危惧Ⅱ類	新規	生息情報が少ない。記録は1地点のみ。
120	コウチュウ目	カミキリムシ科	コトラカミキリ	準絶滅危惧	絶滅危惧Ⅱ類	絶滅危惧Ⅱ類	-	
121	コウチュウ目	カミキリムシ科	アカジマトラカミキリ	カテゴリー外	絶滅危惧Ⅱ類	絶滅危惧Ⅱ類	-	
122	コウチュウ目	カミキリムシ科	ナカバヤシモブトカミキリ	カテゴリー外	カテゴリー外	絶滅危惧Ⅱ類	新規	生息情報が少なく、産地は一ヶ所のみ。

No.	目名	科名	種名	環境省2020カテゴリー	2012カテゴリー	今回カテゴリー	今回の変動	変動の理由等
123	コウチュウ目	ハムシ科	ネクイハムシ	カテゴリー外	情報不足	絶滅危惧Ⅱ類	アップ	平地から丘陵地の湿地にすみ生息環境の改変を受けやすく、寄主植物も絶滅危惧種である。
124	ハチ目	アナバチ科	フジジガバチ	準絶滅危惧	準絶滅危惧	絶滅危惧Ⅱ類	アップ	生息地の環境変化で最近の生息確認がない。
125	ハチ目	ハナダカバチ科	ニッポンハナダカバチ	絶滅危惧Ⅱ類	情報不足	絶滅危惧Ⅱ類	アップ	生息地の環境変化で最近の生息確認がない。
126	ハチ目	ハナダカバチ科	キアシハナダカバチモドキ	絶滅危惧Ⅱ類	情報不足	絶滅危惧Ⅱ類	アップ	生息地の環境変化で最近の生息確認がない。
127	ハチ目	キングチバチ科	ニトベキングチ	情報不足	準絶滅危惧	絶滅危惧Ⅱ類	アップ	生息地の環境変化で最近の生息確認がない。
128	ハチ目	キングチバチ科	アカオビクラトリバチ	カテゴリー外	カテゴリー外	絶滅危惧Ⅱ類	新規	近年の生息情報が無く、絶滅の可能性が増大している。
129	チョウ目チョウ類	セセリチョウ科	ギンイチモンジセセリ	準絶滅危惧	準絶滅危惧	絶滅危惧Ⅱ類	アップ	平野部の既知産地では既に生息環境の改変がくり返され記録がない。山地の既知産地でも生息が確認されていない。
130	チョウ目チョウ類	シロチョウ科	ミヤマモンキチョウ北アルプス亜種	準絶滅危惧	絶滅危惧Ⅱ類	絶滅危惧Ⅱ類	-	
131	チョウ目チョウ類	シジミチョウ科	ゴマシジミ中部高地帯亜種	絶滅危惧Ⅱ類	絶滅危惧Ⅱ類	絶滅危惧Ⅱ類	-	
132	チョウ目チョウ類	シジミチョウ科	オオゴマシジミ	準絶滅危惧	絶滅危惧Ⅱ類	絶滅危惧Ⅱ類	-	
133	チョウ目チョウ類	シジミチョウ科	アサマシジミ本州高地帯亜種	絶滅危惧Ⅱ類	準絶滅危惧	絶滅危惧Ⅱ類	アップ	産地が限定され、複数の生息地において生息が確認されていない、採集により個体数が減少している。
134	チョウ目チョウ類	タテハチョウ科	タカネヒカゲ飛騨山脈亜種	準絶滅危惧	絶滅危惧Ⅱ類	絶滅危惧Ⅱ類	-	
135	チョウ目チョウ類	タテハチョウ科	オオヒカゲ	カテゴリー外	情報不足	絶滅危惧Ⅱ類	アップ	産地が限定され、人里に近い生息地が開発等により失われつつある。
136	チョウ目ガ類	シャクガ科	ハスオビカバエダシャク	カテゴリー外	準絶滅危惧	絶滅危惧Ⅱ類	アップ	山地性で、産地に限られる。
137	チョウ目ガ類	スズメガ科	オオシモフリスズメ	カテゴリー外	絶滅危惧Ⅱ類	絶滅危惧Ⅱ類	-	
138	チョウ目ガ類	ヤガ科	フシキキシタバ	カテゴリー外	準絶滅危惧	絶滅危惧Ⅱ類	アップ	生息地が限定され、個体数も少ない。
139	チョウ目ガ類	ヤガ科	ホッキョクモンヤガ	カテゴリー外	準絶滅危惧	絶滅危惧Ⅱ類	アップ	極地性の種で生息地は高山域に限られ、温暖化の影響が増大している。
140	トンボ目	カワトンボ科	ニホンカワトンボ	カテゴリー外	準絶滅危惧	準絶滅危惧	-	
141	トンボ目	イトトンボ科	セスジイトトンボ	カテゴリー外	カテゴリー外	準絶滅危惧	新規	2012年以降、減少傾向にある。
142	トンボ目	ムカシトンボ科	ムカシトンボ	カテゴリー外	準絶滅危惧	準絶滅危惧	-	
143	トンボ目	ヤンマ科	マルタンヤンマ	カテゴリー外	カテゴリー外	準絶滅危惧	新規	2012年以降、減少傾向にある。
144	トンボ目	サナエトンボ科	オナガサナエ	カテゴリー外	絶滅危惧Ⅰ類	準絶滅危惧	ダウン	2016年以降、産地数が増加した。
145	トンボ目	サナエトンボ科	ミヤマサナエ	カテゴリー外	準絶滅危惧	準絶滅危惧	-	
146	トンボ目	エゾトンボ科	トラフトンボ	カテゴリー外	準絶滅危惧	準絶滅危惧	-	
147	トンボ目	トンボ科	チョウトンボ	カテゴリー外	準絶滅危惧	準絶滅危惧	-	
148	トンボ目	トンボ科	ミヤマアカネ	カテゴリー外	準絶滅危惧	準絶滅危惧	-	
149	トンボ目	トンボ科	キトンボ	カテゴリー外	準絶滅危惧	準絶滅危惧	-	
150	トンボ目	トンボ科	ハッチョウトンボ	カテゴリー外	準絶滅危惧	準絶滅危惧	-	
151	ゴキブリ目	オオゴキブリ科	オオゴキブリ	カテゴリー外	情報不足	準絶滅危惧	アップ	多くは照葉樹林で生息が確認され、個体数は少なく生息環境も不安定である。
152	ハサミムシ目	クギヌキハサミムシ科	エゾハサミムシ	カテゴリー外	カテゴリー外	準絶滅危惧	新規	山地性で生息場所に限られ、個体数も少ない。
153	ハサミムシ目	クロハサミムシ科	クロハサミムシ	カテゴリー外	カテゴリー外	準絶滅危惧	新規	山地性で棲息場所に限られ、個体数も少ない。
154	バッタ目	キリギリス科	ササキリ	カテゴリー外	準絶滅危惧	準絶滅危惧	-	
155	バッタ目	クツワムシ科	クツワムシ	カテゴリー外	絶滅危惧Ⅱ類	準絶滅危惧	ダウン	一部の生息地では安定的に生息しているが、他の生息地では近年確認されていない。
156	バッタ目	コオロギ科	カワラエンマコオロギ (エゾエンマコオロギ)	カテゴリー外	情報不足	準絶滅危惧	アップ	生息環境の悪化で減少したものと恐れ、絶滅の可能性が増大している。
157	バッタ目	ヒバリモドキ科	カワラスズ	カテゴリー外	準絶滅危惧	準絶滅危惧	-	
158	バッタ目	マツムシ科	ヒロバナカンタン	カテゴリー外	カテゴリー外	準絶滅危惧	新規	最近、海浜で棲息が確認されたが、個体数はごく少なく環境も不安定である。
159	バッタ目	バッタ科	ショウリョウバッタモドキ	カテゴリー外	情報不足	準絶滅危惧	アップ	近年の生息情報が無く、絶滅の可能性が増大している。
160	カメムシ目 (水生半翅類)	コオイムシ科	オオコオイムシ	カテゴリー外	準絶滅危惧	準絶滅危惧	-	
161	カメムシ目 (水生半翅類)	ミズカメムシ科	ムモンミズカメムシ	カテゴリー外	カテゴリー外	準絶滅危惧	新規	浮葉植物の生育する池にすみ、こうした植物の減少にともない、減少している。
162	カメムシ目 (水生半翅類)	アメンボ科	オオアメンボ	カテゴリー外	準絶滅危惧	準絶滅危惧	-	

No.	目名	科名	種名	環境省2020カテゴリー	2012カテゴリー	今回カテゴリー	今回の変動	変動の理由等
163	カメムシ目 (陸生半翅類)	ハネナガウンカ科	アヤハリハネナガウンカ	カテゴリー外	準絶滅危惧	準絶滅危惧	-	
164	カメムシ目 (陸生半翅類)	コガシラウンカ科	イブキコガシラウンカ	カテゴリー外	準絶滅危惧	準絶滅危惧	-	
165	カメムシ目 (陸生半翅類)	テングスケバ科	クロテングスケバ	カテゴリー外	準絶滅危惧	準絶滅危惧	-	
166	カメムシ目 (陸生半翅類)	セミ科	アカエゾセミ	カテゴリー外	準絶滅危惧	準絶滅危惧	-	
167	カメムシ目 (陸生半翅類)	セミ科	ハルゼミ	カテゴリー外	カテゴリー外	準絶滅危惧	新規	松枯れの増加で減少のリスクが増大している。
168	カメムシ目 (陸生半翅類)	トゲアワフキ科	タケウチトゲアワフキ	カテゴリー外	準絶滅危惧	準絶滅危惧	-	
169	カメムシ目 (陸生半翅類)	アワフキムシ科	タカイホソアワフキ	カテゴリー外	カテゴリー外	準絶滅危惧	新規	高地性で、産地・個体数が少ない。
170	カメムシ目 (陸生半翅類)	ヨコバイ科	オオイナズマヨコバイ	カテゴリー外	カテゴリー外	準絶滅危惧	新規	水辺に生息するが、産地・個体数ともに少ない。
171	カメムシ目 (陸生半翅類)	ヨコバイ科	スナヨコバイ	準絶滅危惧	カテゴリー外	準絶滅危惧	新規	海浜性で、産地・個体数ともに少ない。
172	カメムシ目 (陸生半翅類)	ハナカメムシ科	スイムシハナカメムシ	準絶滅危惧	カテゴリー外	準絶滅危惧	新規	二カメイガの減少に伴い、大きく減少している。
173	カメムシ目 (陸生半翅類)	サシガメ科	キイロサシガメ	カテゴリー外	カテゴリー外	準絶滅危惧	新規	湿地性で、ケラを捕食するため、生息地が制限される。
174	カメムシ目 (陸生半翅類)	クヌギカメムシ科	ヨツモンカメムシ	カテゴリー外	準絶滅危惧	準絶滅危惧	-	
175	カメムシ目 (陸生半翅類)	ツチカメムシ科	シロヘリツチカメムシ	準絶滅危惧	カテゴリー外	準絶滅危惧	新規	ススキに寄生するカナビキソウが宿主であり、生息地が制限される。
176	カメムシ目 (陸生半翅類)	キンカメムシ科	チャイロカメムシ	カテゴリー外	カテゴリー外	準絶滅危惧	新規	湿地性のイネ科植物に寄生し、生息地が制限される。
177	カメムシ目 (陸生半翅類)	カメムシ科	ナカボシカメムシ	カテゴリー外	準絶滅危惧	準絶滅危惧	-	
178	カメムシ目 (陸生半翅類)	ツノカメムシ科	トゲツノカメムシ	カテゴリー外	カテゴリー外	準絶滅危惧	新規	山地性で、産地・個体数ともに少ない。
179	コウチュウ目	ミズマシ科	オナガミズマシ	カテゴリー外	カテゴリー外	準絶滅危惧	新規	植生のある河川岸際にすみ、河川改修や豪雨の影響を受けやすい。
180	コウチュウ目	ゲンゴロウ科	クロマメゲンゴロウ	カテゴリー外	準絶滅危惧	準絶滅危惧	-	
181	コウチュウ目	ゲンゴロウ科	ヒメシマチビゲンゴロウ	カテゴリー外	カテゴリー外	準絶滅危惧	新規	河川中流にすみ、河川改修や豪雨等による生息環境の減少が生じやすい。
182	コウチュウ目	ゲンゴロウ科	カノシマチビゲンゴロウ	カテゴリー外	カテゴリー外	準絶滅危惧	新規	河川上流にすみ、砂防堰堤やダム建設により生息環境の改変を受けやすい。
183	コウチュウ目	ゲンゴロウ科	ニセコウベツゲンゴロウ	カテゴリー外	カテゴリー外	準絶滅危惧	新規	平地から山地の植生豊かな池にすみ、生息環境の改変を受けやすい。
184	コウチュウ目	オサムシ科	コクロナガオサムシ	カテゴリー外	情報不足	準絶滅危惧	アップ	高山性の種で、気候変動による減少が懸念される。2012年版では「オンタケクロナガオサムシ」と表記。
185	コウチュウ目	オサムシ科	クロオサムシ	カテゴリー外	情報不足	準絶滅危惧	アップ	分布西限で生息範囲が狭く、環境改変の影響を受けやすい。2012年版では「マルバネオサムシ」と表記。
186	コウチュウ目	オサムシ科	ホソヒメクロオサムシ	カテゴリー外	情報不足	準絶滅危惧	アップ	山地性で生息密度が低く、環境改変の影響を受けやすい。2012年版では「アルマンオサムシ」と表記。
187	コウチュウ目	オサムシ科	ヒョウタンゴミシ	カテゴリー外	情報不足	準絶滅危惧	アップ	海浜性で、自然海岸の減少や砂浜の後退で減少しやすい。
188	コウチュウ目	オサムシ科	オサムシモドキ	カテゴリー外	カテゴリー外	準絶滅危惧	新規	海浜や河川の砂地にすみ、河川改修や海浜の後退の影響を特に受けやすい。
189	コウチュウ目	オサムシ科	オオツクリゴミシ	準絶滅危惧	カテゴリー外	準絶滅危惧	新規	平地から丘陵地の湿地にすみ、生息環境の改変を受けやすい。
190	コウチュウ目	タマムシ科	アオマダラタマムシ	カテゴリー外	準絶滅危惧	準絶滅危惧	-	
191	コウチュウ目	タマムシ科	ミヤマナカボソタマムシ	カテゴリー外	カテゴリー外	準絶滅危惧	新規	生息環境、生息情報が少ない。
192	コウチュウ目	タマムシ科	ニッポンカタスジナガタマムシ	カテゴリー外	カテゴリー外	準絶滅危惧	新規	生息環境、生息情報が少ない。
193	コウチュウ目	タマムシ科	シナノキチビタマムシ	カテゴリー外	情報不足	準絶滅危惧	アップ	産地・個体数ともに少ない。
194	コウチュウ目	コメツキムシ科	シバタニセヒラタコメツキ	カテゴリー外	情報不足	準絶滅危惧	アップ	高山帯に生息。温暖化の影響を受ける可能性が高い。
195	コウチュウ目	ガムシ科	スジヒラタガムシ	準絶滅危惧	カテゴリー外	準絶滅危惧	新規	植生豊富な止水域にすみ、生息密度が低く環境改変の影響を受けやすい。
196	コウチュウ目	コブスジコガネ科	ヘリトゲコブスジコガネ	カテゴリー外	カテゴリー外	準絶滅危惧	新規	生息情報が限られ少ない。
197	コウチュウ目	クワガタムシ科	マダラクワガタ基亜種	カテゴリー外	カテゴリー外	準絶滅危惧	新規	生息情報が限られ少ない。
198	コウチュウ目	クワガタムシ科	ツヤハダクワガタ中部近畿亜種	カテゴリー外	準絶滅危惧	準絶滅危惧	-	
199	コウチュウ目	クワガタムシ科	オニクワガタ基亜種	カテゴリー外	情報不足	準絶滅危惧	アップ	生息環境が限定的で消滅しやすい。
200	コウチュウ目	コガネムシ科	ウスイロマゴコガネ	カテゴリー外	カテゴリー外	準絶滅危惧	新規	生息情報が少なく、生息地が限定的。
201	コウチュウ目	コガネムシ科	クロカナブン	カテゴリー外	カテゴリー外	準絶滅危惧	新規	樹洞性であり、生息環境が限定的で個体数が少ない。
202	コウチュウ目	コガネムシ科	アカマダラハナムグリ	情報不足	絶滅危惧II類	準絶滅危惧	ダウン	最近、生息情報が得られつつある。
203	コウチュウ目	コガネムシ科	オオチャイロハナムグリ	準絶滅危惧	準絶滅危惧	準絶滅危惧	-	

No.	目名	科名	種名	環境省2020カテゴリー	2012カテゴリー	今回カテゴリー	今回の変動	変動の理由等
204	コウチュウ目	コガネムシ科	ジュウシチホシハナムグリ	カテゴリー外	カテゴリー外	準絶滅危惧	新規	生息情報が少なく、生息地が限定的。
205	コウチュウ目	コガネムシ科	ヤマトアオドウガネ	カテゴリー外	カテゴリー外	準絶滅危惧	新規	近年、個体数が明らかに減少している。
206	コウチュウ目	アカマダラセンチュウコガネ科	アカマダラセンチュウコガネ基亜種	カテゴリー外	準絶滅危惧	準絶滅危惧	-	
207	コウチュウ目	タルマガムシ科	セスジタルマガムシ	カテゴリー外	カテゴリー外	準絶滅危惧	新規	河川のおよみや水たまりにすみ、河川改修や豪雨の増加による生息環境の改変を受けやすい。
208	コウチュウ目	シテムシ科	ヒメヒラタシテムシ	カテゴリー外	カテゴリー外	準絶滅危惧	新規	河川敷などの明るい環境にすみ、河川改修や動物の減少により環境改変の影響を受けやすい。
209	コウチュウ目	ツチハンミョウ科	マルクビツチハンミョウ	カテゴリー外	カテゴリー外	準絶滅危惧	新規	平地から山地にすみ、ハナバチに寄生する。里山の荒廃やハナバチ類の減少などの影響を受けやすい。
210	コウチュウ目	ゴミムシダマシ科	ハネナシセスジナガキマワリ	カテゴリー外	情報不足	準絶滅危惧	アップ	照葉樹林に生息し、産地が限定的。
211	コウチュウ目	ゴミムシダマシ科	シワナガキマワリ	カテゴリー外	カテゴリー外	準絶滅危惧	新規	生息地が限定的。県内の生息地は神通峡のみの可能性がある。
212	コウチュウ目	ゾウムシ科	スナムグリヒョウタンゾウムシ	カテゴリー外	カテゴリー外	準絶滅危惧	新規	海浜性で、自然海岸の減少や砂浜の後退で減少しやすい。
213	コウチュウ目	カミキリムシ科	トドマツカミキリ	カテゴリー外	カテゴリー外	準絶滅危惧	新規	生息情報が少なく生息環境が限定的。
214	コウチュウ目	カミキリムシ科	ヒラヤマコブハナカミキリ	カテゴリー外	準絶滅危惧	準絶滅危惧	-	
215	コウチュウ目	カミキリムシ科	アラメハナカミキリ	カテゴリー外	カテゴリー外	準絶滅危惧	新規	生息する地域が限定的。個体数が少ない。
216	コウチュウ目	カミキリムシ科	ミヤマヒメハナカミキリ	カテゴリー外	カテゴリー外	準絶滅危惧	新規	生息情報が少なく生息する地域が限定的。
217	コウチュウ目	カミキリムシ科	ヒゲトハナカミキリ	カテゴリー外	準絶滅危惧	準絶滅危惧	-	
218	コウチュウ目	カミキリムシ科	ムナミツハナカミキリ	カテゴリー外	カテゴリー外	準絶滅危惧	新規	生息情報が少なく生息環境が限定的。
219	コウチュウ目	カミキリムシ科	ヤマトキモンハナカミキリ	カテゴリー外	カテゴリー外	準絶滅危惧	新規	個体数が少なく、近年の生息情報が少ない。
220	コウチュウ目	カミキリムシ科	ベニバハナカミキリ	カテゴリー外	カテゴリー外	準絶滅危惧	新規	樹洞性で生息環境が限定的、個体数が少ない。
221	コウチュウ目	カミキリムシ科	コウヤホソハナカミキリ	カテゴリー外	カテゴリー外	準絶滅危惧	新規	生息情報、個体数が少ない。
222	コウチュウ目	カミキリムシ科	キイロミヤマカミキリ	カテゴリー外	準絶滅危惧	準絶滅危惧	-	
223	コウチュウ目	カミキリムシ科	シラホシヒゲナガコバネカミキリ北海道亜種	カテゴリー外	カテゴリー外	準絶滅危惧	新規	個体数、生息情報が少なく生息環境が限定的。
224	コウチュウ目	カミキリムシ科	クロツヤヒゲナガコバネカミキリ	カテゴリー外	カテゴリー外	準絶滅危惧	新規	生息環境が変化しやすい。
225	コウチュウ目	カミキリムシ科	トラフカミキリ本土亜種	カテゴリー外	カテゴリー外	準絶滅危惧	新規	生息地は人為的な環境改変がおこりやすい。
226	コウチュウ目	カミキリムシ科	フタオビミドリトラカミキリ	カテゴリー外	カテゴリー外	準絶滅危惧	新規	生息情報が少ない。安定した産地は朝日町のみ。
227	コウチュウ目	カミキリムシ科	ヒゲナガカミキリ	カテゴリー外	カテゴリー外	準絶滅危惧	新規	生息情報が少なく生息環境が限定的。
228	コウチュウ目	カミキリムシ科	ホシベニカミキリ	カテゴリー外	カテゴリー外	準絶滅危惧	新規	暖地性で産地は孤立的。生息情報が少ない。
229	コウチュウ目	カミキリムシ科	ヒゲナガモモトカミキリ	カテゴリー外	カテゴリー外	準絶滅危惧	新規	急激に減少しており、近年生息が確認できない。原因は不明。
230	コウチュウ目	カミキリムシ科	ヒゲナガヒメメリカミキリ	カテゴリー外	準絶滅危惧	準絶滅危惧	-	
231	コウチュウ目	ハムシ科	イネネクイハムシ	カテゴリー外	情報不足	準絶滅危惧	アップ	浮葉植物の生育する平地から丘陵地の湿地にすみ、生息環境の改変を受けやすい。
232	コウチュウ目	ハムシ科	キンイロネクイハムシ	準絶滅危惧	情報不足	準絶滅危惧	アップ	平地から丘陵地にあるミクリ類の生育する湿地にすみ、生息環境の改変を受けやすい。
233	ハチ目	コマユバチ科	ウマノオバチ	準絶滅危惧	情報不足	準絶滅危惧	アップ	産地の追加があるが、以前の生息地では近年確認されていない。
234	ハチ目	アリ科	ツヤクシケアリ	カテゴリー外	カテゴリー外	準絶滅危惧	新規	生息環境が特異で生息地が少なく、変化に影響されやすい。
235	ハチ目	ドロバチ科	フカイオドロバチ	カテゴリー外	準絶滅危惧	準絶滅危惧	-	
236	ハチ目	スズメバチ科	ヤマトアシナガバチ	情報不足	カテゴリー外	準絶滅危惧	新規	近年の産地、個体数の減少が大きい。
237	ハチ目	ハナダカバチ科	ヤマトスナハキバチ	情報不足	カテゴリー外	準絶滅危惧	新規	生息地の環境変化で、減少したものと思われる。
238	ハチ目	ムカシハナバチ科	エサキムカシハナバチ	カテゴリー外	情報不足	準絶滅危惧	アップ	生息地の環境変化で最近の生息確認がない。
239	ハチ目	ヒメハナバチ科	ヤスマツヒメハナバチ	情報不足	カテゴリー外	準絶滅危惧	新規	近年の生息情報が無く、絶滅の可能性が増大している。
240	ハチ目	ハカリバチ科	クズハカリバチ	情報不足	カテゴリー外	準絶滅危惧	新規	新産地の情報が有るが、既知産地の多くで確認されない。
241	ハチ目	ミツバチ科	ウスリマルハナバチ	情報不足	カテゴリー外	準絶滅危惧	新規	最近立山で確認されたがそれ以外の近年の生息情報が無く、より絶滅の可能性が増大している。
242	ハエ目	アブ科	クロキンメアブ	カテゴリー外	カテゴリー外	準絶滅危惧	新規	1978年以後再確認されていない。
243	ハエ目	アブ科	ヨスジキンメアブ	カテゴリー外	情報不足	準絶滅危惧	アップ	古い記録があるが、近年の確認がされていない。
244	ハエ目	ニクバエ科	ハマベニクバエ	カテゴリー外	カテゴリー外	準絶滅危惧	新規	海浜性で、産地・個体数ともに少ない。

No.	目名	科名	種名	環境省2020カテゴリー	2012カテゴリー	今回カテゴリー	今回の変動	変動の理由等
245	チョウ目チョウ類	セセリチョウ科	タカネマダラセセリ飛騨山脈亜種	準絶滅危惧	準絶滅危惧	準絶滅危惧	-	
246	チョウ目チョウ類	セセリチョウ科	スジグロチャバネセセリ名義タイプ亜種	準絶滅危惧	準絶滅危惧	準絶滅危惧	-	
247	チョウ目チョウ類	セセリチョウ科	ヘリグロチャバネセセリ	カテゴリー外	準絶滅危惧	準絶滅危惧	-	
248	チョウ目チョウ類	シジミチョウ科	カラスシジミ	カテゴリー外	準絶滅危惧	準絶滅危惧	-	
249	チョウ目チョウ類	シジミチョウ科	ミヤマカラスシジミ	カテゴリー外	準絶滅危惧	準絶滅危惧	-	
250	チョウ目チョウ類	タテハチョウ科	オオイチモンジ	絶滅危惧Ⅱ類	準絶滅危惧	準絶滅危惧	-	
251	チョウ目チョウ類	タテハチョウ科	コムラサキ黒色型(クロコムラサキ)	カテゴリー外	準絶滅危惧	準絶滅危惧	-	
252	チョウ目チョウ類	タテハチョウ科	オオムラサキ	準絶滅危惧	準絶滅危惧	準絶滅危惧	-	
253	チョウ目ガ類	コウモリガ科	オオギンスジコウモリ	カテゴリー外	準絶滅危惧	準絶滅危惧	-	
254	チョウ目ガ類	マダラガ科	ルリハダホソクロバ	準絶滅危惧	カテゴリー外	準絶滅危惧	新規	昼行性で火山性草原、河川敷等の明るい草原を好み、産地・個体数とも少ない。
255	チョウ目ガ類	アゲハモドキガ科	フジキオビ	カテゴリー外	カテゴリー外	準絶滅危惧	新規	生息地・個体数とも少ない
256	チョウ目ガ類	ヤマユギ科	オナガミズアオ	準絶滅危惧	カテゴリー外	準絶滅危惧	新規	湿地のハンノキが食樹であり、産地は局地的である。
257	チョウ目ガ類	スズメガ科	スキバホウジャク	絶滅危惧Ⅱ類	カテゴリー外	準絶滅危惧	新規	生息地が局限される。
258	チョウ目ガ類	ヒトリガ科	キハダカノコ	カテゴリー外	カテゴリー外	準絶滅危惧	新規	全国的に少ない種で、今後の調査が必要。
259	チョウ目ガ類	コブガ科	オレクギリンガ	カテゴリー外	カテゴリー外	準絶滅危惧	新規	ドロヤナギが食樹であり、産地は局所的でまれである。
260	チョウ目ガ類	ヤガ科	キシタアツバ	準絶滅危惧	カテゴリー外	準絶滅危惧	新規	平地や沿岸部に生息し、個体数は少ない。
261	チョウ目ガ類	ヤガ科	カギモンハナオイエアツバ	準絶滅危惧	カテゴリー外	準絶滅危惧	新規	明るい草地環境が減少し、その影響で減少した。
262	チョウ目ガ類	ヤガ科	ミヤマキシタバ	準絶滅危惧	カテゴリー外	準絶滅危惧	新規	生息地・個体数とも少ない。
263	チョウ目ガ類	ヤガ科	ナマリキシタバ	カテゴリー外	準絶滅危惧	準絶滅危惧	-	
264	チョウ目ガ類	ヤガ科	コシロシタバ	準絶滅危惧	カテゴリー外	準絶滅危惧	新規	里山の代表的な種でクヌギが食樹だが、個体数は少ない。
265	チョウ目ガ類	ヤガ科	キスジウスキトウ	絶滅危惧Ⅱ類	カテゴリー外	準絶滅危惧	新規	低湿地に生息し、生息地少なく今後の調査が必要。
266	カワグサ目	トワダカワグサ科	ミネトワダカワグサ	カテゴリー外	情報不足	情報不足	-	
267	カマキリ目	ヒメカマキリ科	ヒメカマキリ	カテゴリー外	情報不足	情報不足	-	
268	ナナフシ目	トビナナフシ科	ニホントビナナフシ	カテゴリー外	カテゴリー外	情報不足	新規	照葉樹林に生息し、個体数は少なく生息環境も不安定である。
269	ハサミムシ目	クギヌキハサミムシ科	クギヌキハサミムシ	カテゴリー外	カテゴリー外	情報不足	新規	生息場所が限られ、個体数も少ない。
270	バッタ目	キリギリス科	ヒサゴクサキリ	カテゴリー外	情報不足	情報不足	-	
271	バッタ目	コオロギ科	クマコオロギ	カテゴリー外	情報不足	情報不足	-	
272	バッタ目	コオロギ科	クマスズムシ	カテゴリー外	情報不足	情報不足	-	
273	バッタ目	ヒバリモドキ科	ヒメスズ	カテゴリー外	情報不足	情報不足	-	
274	カメムシ目(水生半翅類)	ミズムシ科	ミソナシミズムシ	準絶滅危惧	カテゴリー外	情報不足	新規	海岸部の池で確認された。飛来個体である可能性もあるが、今後の調査が必要。
275	カメムシ目(水生半翅類)	イトアメンボ科	イトアメンボ	絶滅危惧Ⅱ類	絶滅危惧Ⅰ類	情報不足	ダウン	県内記録は同属他種の誤同定である可能性があり、今後調査が必要。
276	カメムシ目(陸生半翅類)	ツチカメムシ科	ヨコツナツチカメムシ	カテゴリー外	準絶滅危惧	情報不足	ダウン	個体数は少ないが、広く分布域を調査確認する必要がある。
277	カメムシ目(陸生半翅類)	カメムシ科	アオクチブカメムシ	カテゴリー外	準絶滅危惧	情報不足	ダウン	個体数は少ないが、広く分布域を調査確認する必要がある。
278	カメムシ目(陸生半翅類)	ツノカメムシ科	オオツノカメムシ	カテゴリー外	準絶滅危惧	情報不足	ダウン	個体数は少ないが、広く分布域を調査確認する必要がある。
279	ヘビトンボ目	センブリ科	フタオセンブリ	カテゴリー外	情報不足	情報不足	-	
280	ラクダムシ目	キスジラクダムシ科	キスジラクダムシ	カテゴリー外	情報不足	情報不足	-	
281	アミメカゲロウ目	ウスバカゲロウ科	コカスリウスバカゲロウ	カテゴリー外	情報不足	情報不足	-	
282	アミメカゲロウ目	クシヒゲカゲロウ科	クシヒゲカゲロウ	カテゴリー外	情報不足	情報不足	-	
283	コウチュウ目	ミズスマシ科	コミズスマシ	絶滅危惧Ⅱ類	カテゴリー外	情報不足	新規	県内記録は同属他種の誤同定の可能性があり、今後の調査が必要。
284	コウチュウ目	ミズスマシ科	ミヤマミズスマシ	カテゴリー外	カテゴリー外	情報不足	新規	県内記録は同属他種の誤同定の可能性があり、今後の調査が必要。
285	コウチュウ目	ゲンゴロウ科	コガタノゲンゴロウ	絶滅危惧Ⅱ類	カテゴリー外	情報不足	新規	県内では絶滅状態かと思われたが、2018年に1頭再発見された。

No.	目名	科名	種名	環境省2020カテゴリー	2012カテゴリー	今回カテゴリー	今回の変動	変動の理由等
286	コウチュウ目	オサムシ科	クチキゴミムシ	絶滅危惧II類	カテゴリー外	情報不足	新規	朽ち木の多い原生林にすみ、生息環境が限定的。
287	コウチュウ目	オサムシ科	ヒゲナガホラヒラタゴミムシ	カテゴリー外	カテゴリー外	情報不足	新規	生息範囲が狭いと推測され、ダム建設の影響が懸念される。
288	コウチュウ目	オサムシ科	ウエダオズナガゴミムシ	カテゴリー外	カテゴリー外	情報不足	新規	生息範囲が狭いと推測され、防災工事等の影響が懸念される。
289	コウチュウ目	タマムシ科	クロヒメヒラタタマムシ本州中部亜種	カテゴリー外	カテゴリー外	情報不足	新規	記録が極めて少なく、生息環境が限定的と考えられる。
290	コウチュウ目	タマムシ科	ホソクロナガタマムシ	カテゴリー外	カテゴリー外	情報不足	新規	生息環境、生息情報が少ない。
291	コウチュウ目	タマムシ科	クノケシタマムシ	カテゴリー外	カテゴリー外	情報不足	新規	生息地の環境変化が大きい。
292	コウチュウ目	タマムシ科	ホソツツタマムシ	カテゴリー外	カテゴリー外	情報不足	新規	生息地の環境変化が大きい。
293	コウチュウ目	ホタル科	ヘイケボタル	カテゴリー外	情報不足	情報不足	-	
294	コウチュウ目	ホタル科	ゲンジボタル	カテゴリー外	情報不足	情報不足	-	
295	コウチュウ目	ガムシ科	ホソゴマフガムシ	カテゴリー外	カテゴリー外	情報不足	新規	県内記録は同属他種の誤同定の可能性があり、今後の調査が必要。
296	コウチュウ目	コガネムシ科	クチキマグソコガネ	カテゴリー外	カテゴリー外	情報不足	新規	生息情報が限られ少ない。
297	コウチュウ目	コガネムシ科	ヒメカンショコガネ	カテゴリー外	カテゴリー外	情報不足	新規	個体数が少なく、生息情報が少ない。
298	コウチュウ目	タルマガムシ科	オウラタルマガムシ	カテゴリー外	カテゴリー外	情報不足	新規	河川改修の影響を受ける可能性が高い。
299	コウチュウ目	ナガクチキムシ科	ボウスナガクチキ	カテゴリー外	カテゴリー外	情報不足	新規	生息情報が限られ少ない。
300	コウチュウ目	ゴミムシダマシ科	クロゴミムシダマシ	カテゴリー外	カテゴリー外	情報不足	新規	樹洞性の種で、生息環境が限定的。
301	コウチュウ目	ゴミムシダマシ科	キイロクチキムシ	カテゴリー外	カテゴリー外	情報不足	新規	古い標本が残されているが、生息情報が古いもののみ。
302	コウチュウ目	テントウムシ科	クロジュウニホシテントウ	カテゴリー外	情報不足	情報不足	-	
303	コウチュウ目	カミキリムシ科	カクムネヒメハナカミキリ	カテゴリー外	カテゴリー外	情報不足	新規	生息情報が少ない。確実な記録は1例のみ。
304	コウチュウ目	カミキリムシ科	ケブトハナカミキリ	カテゴリー外	カテゴリー外	情報不足	新規	生息情報が極めて少ない。日本海側の分布北限。
305	コウチュウ目	カミキリムシ科	シララカハナカミキリ	カテゴリー外	カテゴリー外	情報不足	新規	生息情報が極めて少なく、近年の記録がない。
306	コウチュウ目	カミキリムシ科	スネケブカヒロコバネカミキリ	カテゴリー外	カテゴリー外	情報不足	新規	生息情報が少ない。全国的に生息地は局所的。
307	コウチュウ目	カミキリムシ科	ムモンベニカミキリ	カテゴリー外	カテゴリー外	情報不足	新規	生息情報が極めて少なく、近年の記録がない。
308	コウチュウ目	カミキリムシ科	イボタサビカミキリ	カテゴリー外	情報不足	情報不足	-	
309	コウチュウ目	カミキリムシ科	ニセヤツボシカミキリ	カテゴリー外	カテゴリー外	情報不足	新規	生息情報が少ない。生息環境が限定されている。
310	コウチュウ目	ハムシ科	オオルリハムシ	準絶滅危惧	カテゴリー外	情報不足	新規	2018年に新たに発見された。生息地は局所的で、環境改変の影響を受けやすいと考えられる。
311	コウチュウ目	ハムシ科	オオサルハムシ	カテゴリー外	カテゴリー外	情報不足	新規	生息範囲が狭く、古い記録しかない。
312	シリアゲムシ目	シリアゲムシ科	ババツマグロシリアゲ	カテゴリー外	情報不足	情報不足	-	
313	シリアゲムシ目	シリアゲムシ科	ホシシリアゲ	カテゴリー外	情報不足	情報不足	-	
314	ハチ目	アリ科	ツノアカヤマアリ	情報不足	カテゴリー外	情報不足	新規	生息地の環境変化で最近の生息確認がない。
315	ハチ目	アリ科	タカネクロヤマアリ	カテゴリー外	カテゴリー外	情報不足	新規	温暖化の影響が増大し、高山の生息域縮小の可能性が増大している。
316	ハチ目	アナバチ科	フクイアナバチ	準絶滅危惧	情報不足	情報不足	-	
317	ハチ目	ムカシアナバチ科	ネゴロメンアナバチ	カテゴリー外	カテゴリー外	情報不足	新規	温暖化の影響が増大し、高山の生息域縮小の可能性が増大している。最近の生息確認がない。
318	ハチ目	ハキリバチ科	キバラハキリバチ	準絶滅危惧	カテゴリー外	情報不足	新規	近年、北方への分布の拡大が見られるが、西日本での減少が著しく今後の変化に注意が必要。
319	ハエ目	ニセヒメガガンボ科	エサキニセヒメガガンボ	情報不足	情報不足	情報不足	-	
320	ハエ目	カ科	オオモリハマダラカ	カテゴリー外	情報不足	情報不足	-	
321	ハエ目	カ科	ハクサンヤブカ	カテゴリー外	情報不足	情報不足	-	
322	ハエ目	カ科	シナハマダラカ	カテゴリー外	情報不足	情報不足	-	
323	ハエ目	カ科	トワダオオカ	カテゴリー外	情報不足	情報不足	-	
324	ハエ目	カ科	エセチウセンヤブカ	カテゴリー外	情報不足	情報不足	-	
325	ハエ目	ミズアブ科	コガタノミズアブ	カテゴリー外	情報不足	情報不足	-	
326	ハエ目	ミズアブ科	ミズアブ	カテゴリー外	情報不足	情報不足	-	

No.	目名	科名	種名	環境省2020カテゴリー	2012カテゴリー	今回カテゴリー	今回の変動	変動の理由等
327	ハエ目	ミズアブ科	ハラビロミズアブ	カテゴリー外	情報不足	情報不足	-	
328	ハエ目	アブ科	トヤマゴマフアブ	カテゴリー外	情報不足	情報不足	-	
329	ハエ目	アブ科	オオツルアブ	カテゴリー外	情報不足	情報不足	-	
330	ハエ目	ツリアブ科	クロハネツリアブ	カテゴリー外	情報不足	情報不足	-	
331	ハエ目	ムシヒキアブ科	トラフムシヒキ	カテゴリー外	情報不足	情報不足	-	
332	ハエ目	ムシヒキアブ科	オオシシアブ	カテゴリー外	情報不足	情報不足	-	
333	トビケラ目	ヒゲナガトビケラ科	ギンボシツツトビケラ	準絶滅危惧	カテゴリー外	情報不足	新規	幼虫は池沼や水田にすみ、水質汚濁などの生息環境の改変を受けやすい。
334	チョウ目チョウ類	セセリチョウ科	キバネセセリ	カテゴリー外	カテゴリー外	情報不足	新規	分布が限定され個体数が少ない。複数の既知産地で記録が途絶えている。
335	チョウ目チョウ類	セセリチョウ科	ホソバセセリ	カテゴリー外	カテゴリー外	情報不足	新規	二次林の間隙地や周辺に局地的に生息するが、個体数が少なく生息環境が破壊されやすい。
336	チョウ目チョウ類	アゲハチョウ科	ギフチョウ	絶滅危惧Ⅱ類	情報不足	情報不足	-	
337	チョウ目チョウ類	シジミチョウ科	ウラナミアカシジミ	カテゴリー外	カテゴリー外	情報不足	新規	丘陵地の二次林、伐採後に生じた若木の林を好み、生息環境が不安定で分布が局地的である。開発などにより生息環境が失われやすい。
338	チョウ目チョウ類	シジミチョウ科	ムモンアカシジミ	カテゴリー外	カテゴリー外	情報不足	新規	分布は極めて局地的で発生数も多くない。生息環境の改変により容易に生息地が失われやすい。
339	チョウ目チョウ類	シジミチョウ科	ヒサマツドリシジミ	カテゴリー外	情報不足	情報不足	-	
340	チョウ目チョウ類	タテハチョウ科	ギンボシヒョウモン本州亜種	カテゴリー外	カテゴリー外	情報不足	新規	稀な種で個体数が少ない。現状把握が不十分。
341	チョウ目チョウ類	タテハチョウ科	フタスジチョウ中部亜種	カテゴリー外	情報不足	情報不足	-	
342	チョウ目チョウ類	タテハチョウ科	エルタテハ	カテゴリー外	情報不足	情報不足	-	
343	チョウ目チョウ類	タテハチョウ科	クモバネヒカゲ本州亜種	準絶滅危惧	カテゴリー外	情報不足	新規	亜高山性で分布が限定される。個体数が少ない。成長に期間を要するため気象変動の影響を受けやすい。
344	チョウ目ガ類	ボクトウガ科	ハイロボクトウ	準絶滅危惧	カテゴリー外	情報不足	新規	低湿地に生息し、生息地が開発されやすい。
345	チョウ目ガ類	ジャクガ科	クワトゲエダジャク	準絶滅危惧	カテゴリー外	情報不足	新規	クワの減少とともに激減している。
346	チョウ目ガ類	シャチホコガ科	ゴダラシャチホコ	カテゴリー外	準絶滅危惧	情報不足	ダウン	生息地が局限されるが、広く今後の調査が必要。
347	チョウ目ガ類	ヒトリガ科	シロソバ	準絶滅危惧	カテゴリー外	情報不足	新規	地衣類を食餌とし、平野の草地の減少に伴い減少している。
348	チョウ目ガ類	ヤガ科	ヌマベウスキヨトウ	絶滅危惧Ⅱ類	カテゴリー外	情報不足	新規	低湿地に生息し、生息地が少なく開発されやすい。
349	チョウ目ガ類	ヤガ科	キュウシュウマエアカシヨトウ	カテゴリー外	準絶滅危惧	情報不足	ダウン	全国的に生息地は局地的だが、本県では偶産の可能性があり今後の調査が必要。
350	チョウ目ガ類	ヤガ科	エチゴハタヨトウ	カテゴリー外	カテゴリー外	情報不足	新規	ツゲを食樹とし、生息地に限られる。
351	チョウ目ガ類	ヤガ科	ギンモンアカヨトウ	絶滅危惧Ⅱ類	カテゴリー外	情報不足	新規	低湿地に生息し、生息地は少なく今後の調査が必要。
352	チョウ目ガ類	ヤガ科	アヤモクメキリガ	カテゴリー外	カテゴリー外	情報不足	新規	平地に生息し、生息地は少なく今後の調査が必要。
353	チョウ目ガ類	ヤガ科	ウスミモンキリガ	準絶滅危惧	カテゴリー外	情報不足	新規	ハンノキを食樹とし、生息地・個体数ともに少ない。
354	コウチュウ目	センココガネ科	オオセンココガネ基亜種	カテゴリー外	カテゴリー外	地域個体群	新規	県西部の既知産地では、近年生息が確認できない。

■富山県RL2025【軟体動物（淡水産・陸産）貝類】

No.	目名	科名	種名	環境省2020カテゴリー	2012カテゴリー	今回カテゴリー	今回の変動	変動の理由等
淡-01	エゾタマキビ	エゾマメタニシ	マメタニシ	絶滅危惧ⅠA類	絶滅+野生絶滅	絶滅+野生絶滅	-	
淡-02	エゾタマキビ	ミズゴマツボ	ミズゴマツボ	絶滅危惧Ⅱ類	絶滅+野生絶滅	絶滅+野生絶滅	-	
淡-03	モノアラガイ	モノアラガイ	イグチモノアラガイ	情報不足	絶滅+野生絶滅	絶滅+野生絶滅	-	
淡-04	イシガイ	イシガイ	オバエボシガイ	絶滅危惧Ⅱ類	絶滅+野生絶滅	絶滅+野生絶滅	-	
淡-05	イシガイ	イシガイ	カタハガイ	絶滅危惧Ⅱ類	絶滅+野生絶滅	絶滅+野生絶滅	-	
淡-06	イシガイ	イシガイ	マツカサガイ（広域分布種）	準絶滅危惧	絶滅危惧Ⅰ類	絶滅危惧Ⅰ類	-	
淡-07	イシガイ	イシガイ	イシガイ	カテゴリー外	絶滅危惧Ⅰ類	絶滅危惧Ⅰ類	-	
淡-08	イシガイ	イシガイ	ヨコハマシジラガイ	準絶滅危惧	絶滅危惧Ⅰ類	絶滅危惧Ⅰ類	-	
淡-09	タニシ	タニシ	マルタニシ	絶滅危惧Ⅱ類	絶滅危惧Ⅱ類	絶滅危惧Ⅱ類	-	
淡-10	モノアラガイ	モノアラガイ	モノアラガイ	準絶滅危惧	絶滅危惧Ⅱ類	絶滅危惧Ⅱ類	-	

No.	目名	科名	種名	環境省2020カテゴリー	2012カテゴリー	今回カテゴリー	今回の変動	変動の理由等
淡-11	イシガイ	ドブガイ	キタノタガイ (新称)	カテゴリー外	絶滅危惧Ⅱ類	絶滅危惧Ⅱ類	-	県内平野部で広く生息が確認できた。(タガイから種名変更)
淡-12	イシガイ	イシガイ	ヌマガイ	カテゴリー外	絶滅危惧Ⅱ類	絶滅危惧Ⅱ類	-	
淡-13	アマオブネ	アマオブネ	イシマキガイ	カテゴリー外	情報不足	準絶滅危惧	アップ	県内の分布状況が判明した。
淡-14	タニシ	タニシ	オオタニシ	準絶滅危惧	準絶滅危惧	準絶滅危惧	-	
淡-15	ドブシジミ	ドブシジミ	フクイマメシジミ	カテゴリー外	カテゴリー外	準絶滅危惧	新規	種の確定。
淡-16	ドブシジミ	ドブシジミ	マメシジミ	カテゴリー外	準絶滅危惧	準絶滅危惧	-	
淡-17	ドブシジミ	ドブシジミ	ドブシジミ	カテゴリー外	情報不足	準絶滅危惧	アップ	県内の分布状況が判明した。
淡-18	モノアラガイ	ヒラマキガイ	ヒラマキミズマイ	情報不足	情報不足	情報不足	-	
淡-19	モノアラガイ	ヒラマキガイ	ヒラマキガイモドキ	準絶滅危惧	情報不足	情報不足	-	
淡-20	モノアラガイ	ヒラマキガイ	カワコザラガイ	絶滅危惧ⅠA類	情報不足	情報不足	-	外来種の混同の可能性あり。
淡-21	イシガイ	ドブガイ	カタドブガイ (新称)	カテゴリー外	カテゴリー外	情報不足	新規	2020年に記載された新しい種で、前回のリストにはランクに位置付けなかったフネドブガイが(2属3種に)分類され、その一つの新しい種類(新称)になったもので、確認例が少なく、高位に位置づく可能性が高いものの、現段階では情報が不足している。
淡-22	マルスダレガイ	シジミ	マシジミ	絶滅危惧Ⅱ類	絶滅危惧Ⅱ類	情報不足	ダウン	遺伝学上分類が未確定。
淡-23	マルスダレガイ	シジミ	ヤマトシジミ	準絶滅危惧	情報不足	情報不足	-	
陸-01	エゾタマキビ	イツマデガイ	ヤマメタニシ	絶滅危惧Ⅰ類	絶滅危惧Ⅰ類	絶滅危惧Ⅰ類	-	生息環境が悪化。確認できていない。
陸-02	マイマイ	オカモノアラガイ	ナガオカモノアラガイ	準絶滅危惧	絶滅危惧Ⅰ類	絶滅危惧Ⅰ類	-	
陸-03	ヤマタニシ	ヤマタニシ	ヤマタニシ	カテゴリー外	準絶滅危惧	絶滅危惧Ⅱ類	アップ	生息環境が悪化。確認できていない。
陸-04	マイマイ	キセルガイ	キヌハダギセル	カテゴリー外	絶滅危惧Ⅱ類	絶滅危惧Ⅱ類	-	
陸-05	マイマイ	オナジマイマイ	オウミクマイマイ	絶滅危惧Ⅱ類	カテゴリー外	絶滅危惧Ⅱ類	新規	生息を確認。
陸-06	アマオブネ	ヤマキサゴ	ヤマキサゴ	カテゴリー外	準絶滅危惧	準絶滅危惧	-	
陸-07	ヤマタニシ	ヤマタニシ	サドヤマトガイ	準絶滅危惧	カテゴリー外	準絶滅危惧	新規	生息を確認。
陸-08	エゾタマキビ	イツマデガイ	ニクイロシブキツボ	準絶滅危惧	カテゴリー外	準絶滅危惧	新規	生息を確認。日本海側の溪流飛沫帯に生息。
陸-09	エゾタマキビ	カワザンショウガイ	オオウスイロヘソカドガイ	カテゴリー外	カテゴリー外	準絶滅危惧	新規	生息を確認。(ヘソカドガイから種名変更)
陸-10	マイマイ	キセルモドキ	クイロキセルガイモドキ	準絶滅危惧	準絶滅危惧	準絶滅危惧	-	
陸-11	マイマイ	ナンバンマイマイ	ヤマタカマイマイ	準絶滅危惧	準絶滅危惧	準絶滅危惧	-	
陸-12	マイマイ	キセルガイ	オオタキコギセル	カテゴリー外	準絶滅危惧	準絶滅危惧	-	
陸-13	マイマイ	キセルガイ	コンボウギセル	カテゴリー外	カテゴリー外	準絶滅危惧	新規	県内の生息地が限られる。
陸-14	マイマイ	タワラガイ	タワラガイ	カテゴリー外	カテゴリー外	準絶滅危惧	新規	環境変化でみつからない。
陸-15	エゾタマキビ	カワザンショウガイ	ホラアナゴマオカチグサ近似種	絶滅危惧Ⅰ類	準絶滅危惧	情報不足	ダウン	生息未確認。
陸-16	エゾタマキビ	クビキレガイ	ヤマトクビキレガイ	カテゴリー外	カテゴリー外	情報不足	新規	長期にわたり確認されていない。
陸-17	オカミミガイ	オカミミガイ	ハマシイノミガイ	カテゴリー外	情報不足	情報不足	-	
陸-18	マイマイ	キセルモドキ	キセルガイモドキ	カテゴリー外	情報不足	情報不足	-	
陸-19	マイマイ	キセルガイ	オクガタギセル	準絶滅危惧	情報不足	情報不足	-	
陸-20	マイマイ	ベッコウマイマイ	ミドリベッコウ	情報不足	情報不足	情報不足	-	
陸-21	マイマイ	ナンバンマイマイ	ココロマイマイ	絶滅危惧Ⅱ類	情報不足	情報不足	-	長期にわたり確認されていない。
陸-22	マイマイ	ナンバンマイマイ	ケハダピロウドマイマイ	準絶滅危惧	情報不足	情報不足	-	
陸-23	マイマイ	ナンバンマイマイ	コガネマイマイ	カテゴリー外	情報不足	情報不足	-	長期にわたり確認されていない。
陸-24	マイマイ	オナジマイマイ	コオホソソマイマイ	カテゴリー外	カテゴリー外	情報不足	新規	県内の生息地が限られる。
陸-25	マイマイ	キセルガイ	ナミコギセル	カテゴリー外	カテゴリー外	情報不足	新規	県内の生息地が限られる。
陸-26	マイマイ	ベッコウマイマイ	ツノイロヒメベッコウ	カテゴリー外	カテゴリー外	情報不足	新規	県内の生息地が限られる。
陸-27	マイマイ	ナンバンマイマイ	エチゼンピロウドマイマイ	情報不足	カテゴリー外	情報不足	新規	県内の生息地が限られる。

No.	目名	科名	種名	環境省2020カテゴリー	2012カテゴリー	今回カテゴリー	今回の変動	変動の理由等
陸-28	マイマイ	ナメクジ	ナメクジ	カテゴリー外	カテゴリー外	情報不足	新規	都市部で急激に減少している。
陸-29	マイマイ	ベッコウマイマイ	カズマキベッコウ	情報不足	カテゴリー外	情報不足	新規	県内の生息地に限られる。
陸-30	マイマイ	ベッコウマイマイ	ウラジロベッコウ	カテゴリー外	カテゴリー外	情報不足	新規	県内の生息地に限られる。
陸-31	マイマイ	カワザンショウガイ	カワザンショウガイ	カテゴリー外	カテゴリー外	情報不足	新規	長期にわたり確認されていない。
陸-32	マイマイ	ナンバンマイマイ	コシダカコベソマイマイ	準絶滅危惧	カテゴリー外	情報不足	新規	長期にわたり確認されていない。
陸-33	マイマイ	ベッコウマイマイ	タカキビ	準絶滅危惧	カテゴリー外	情報不足	新規	長期にわたり確認されていない。

■富山県RL2025【甲殻類】

No.	目名	科名	種名	環境省2020カテゴリー	2012カテゴリー	今回カテゴリー	今回の変動	変動の理由等
1	エビ（十脚）目	ベンケイガニ	ベンケイガニ	カテゴリー外	カテゴリー外	絶滅危惧Ⅰ類	新規	県内の生息地、個体数共に極めて少ない。
2	エビ（十脚）目	ベンケイガニ	カクベンケイガニ	カテゴリー外	カテゴリー外	絶滅危惧Ⅰ類	新規	県内の生息地、個体数共に極めて少ない。
3	エビ（十脚）目	ベンケイガニ	アカテガニ	カテゴリー外	情報不足	絶滅危惧Ⅱ類	アップ	2012年以降の調査の進展。
4	ワラジムシ(等脚)目	タマワラジムシ	ニホンタマワラジムシ	カテゴリー外	カテゴリー外	準絶滅危惧	新規	県内の生息地、個体数共に極めて少ない。
5	エビ（十脚）目	テナガエビ	テナガエビ	カテゴリー外	カテゴリー外	準絶滅危惧	新規	2012年以降の調査の進展。
6	エビ（十脚）目	サワガニ	サワガニ	カテゴリー外	情報不足	準絶滅危惧	アップ	2012年以降の調査の進展。
7	無甲目（ホウネンエビ目）	ホウネンエビ	ホウネンエビ	カテゴリー外	カテゴリー外	情報不足	新規	県内の生息地、個体数共に極めて少ない。
8	双殻目	カイエビ	カイエビ	カテゴリー外	カテゴリー外	情報不足	新規	県内の生息が減少傾向。
9	双殻目	ヒメカイエビ	ヒメカイエビ属の一種	カテゴリー外	カテゴリー外	情報不足	新規	県内の生息が減少傾向。
10	双殻目	タマカイエビ	タマカイエビ	カテゴリー外	カテゴリー外	情報不足	新規	県内の生息が減少傾向。
11	ワラジムシ(等脚)目	ハマダンゴムシ	ハマダンゴムシ	カテゴリー外	カテゴリー外	情報不足	新規	県内の生息地が少なく、減少傾向。
12	ワラジムシ(等脚)目	ウミベワラジムシ	トヤマウミベワラジムシ	カテゴリー外	カテゴリー外	情報不足	新規	県内の生息地、個体数共に極めて少ない。
13	ワラジムシ(等脚)目	シオサイワラジムシ	ニホンハマワラジムシ	カテゴリー外	カテゴリー外	情報不足	新規	県内の生息地、個体数共に極めて少ない。
14	ワラジムシ(等脚)目	シオサイワラジムシ	ハナヒロハマワラジムシ	カテゴリー外	カテゴリー外	情報不足	新規	県内の生息地、個体数共に極めて少ない。
15	ワラジムシ(等脚)目	ヒロワラジムシ	ニッポンヒロワラジムシ	カテゴリー外	カテゴリー外	情報不足	新規	県内の生息地、個体数共に極めて少ない。
16	エビ（十脚）目	ヌマエビ	ミゾヌマエビ	カテゴリー外	カテゴリー外	情報不足	新規	2012年以降の調査の進展。
17	エビ（十脚）目	ヌマエビ	ヌカエビ	カテゴリー外	カテゴリー外	情報不足	新規	県内の生息地、個体数共に極めて少ない。
18	エビ（十脚）目	ヌマエビ	ヌマエビ	カテゴリー外	カテゴリー外	情報不足	新規	2012年以降の調査の進展。

■除外した種（動物）

分類群	目名	科名	種名	RDBとやま2012カテゴリー	除外理由
哺乳類	翼手目	ヒナコウモリ科	ヒナコウモリ	情報不足	富山市貂飛トンネルで越冬集団（2020年）、有峰、立山町芦峯寺、富山市西中野町、南砺市縄が池など県内での確認例が増加し、全国的にも広く生息が確認されている。
鳥類	カモ目	カモ科	シマアジ	準絶滅危惧	県内の滞在期間が短い旅鳥である。
	チドリ目	ミヤコドリ科	ミヤコドリ	準絶滅危惧	県内の滞在期間が短い旅鳥である。
	カツオドリ目	ウ科	ウミウ	情報不足	冬期に普通に渡来（特に県東部）している。
	ペリカン目	サギ科	オオヨシゴイ	情報不足	1980年代までの3例の記録しかない旅鳥である。
	ペリカン目	サギ科	チュウサギ	準絶滅危惧	県内では、繁殖地・個体数とも安定している。
	ブッポウソウ目	カワセミ科	カワセミ	準絶滅危惧	留鳥として、県内に広く生息・繁殖している。
	スズメ目	サンショウクイ科	サンショウクイ	準絶滅危惧	県内に広く生息・繁殖し、安定している。
	スズメ目	カラス科	カササギ	情報不足	過去に一時的に生息していたが、2014年以降の記録がない。
	スズメ目	ヒタキ科	コサメビタキ	準絶滅危惧	県内に広く生息・繁殖し、安定している。
	淡水魚類	コイ目	コイ科	イチモンジタナゴ	情報不足
スズキ目		ハゼ科	ゴクラクハゼ	情報不足	全県的に確認場所、確認数が増えてきており除外した。
昆虫類	トンボ目	トンボ科	アキアカネ	情報不足	1998年以降激減したが、2010年より個体数は回復傾向である。
	トンボ目	トンボ科	ナツアカネ	情報不足	2000年代に減少したが、最近では個体数に目立った変化はない。
	トンボ目	トンボ科	ノシメトンボ	情報不足	2000年代に減少したが、最近では個体数に目立った変化はない。
	バッタ目	キリギリス科	クビキリギリス	準絶滅危惧	近年、平地で確認例が増加している。
	バッタ目	バッタ科	ハネナガイナゴ	絶滅危惧Ⅰ類	近年、県西部で生息地が増大し、個体数も増大している。
	カメムシ目（陸生半翅類）	キンカメムシ科	オオキンカメムシ	準絶滅危惧	生息地の本州中部以南から長距離を移動分散する。
	カメムシ目（陸生半翅類）	キンカメムシ科	アカスジキンカメムシ	準絶滅危惧	各地で確認できる。
	カメムシ目（陸生半翅類）	カメムシ科	ウシカメムシ	準絶滅危惧	各地で確認できる。
	コウチュウ目	タマムシ科	サビナカボソタマムシ	準絶滅危惧	植栽の木に多い。生息環境は保全対策の施しようがない。
	コウチュウ目	タマムシ科	ヒロオビナガタマムシ	準絶滅危惧	記録は少ないが生息環境は広く存在。保全対策の施しようがない。
	コウチュウ目	カミキリムシ科	ミヤマカミキリ	情報不足	個体数が増加しており生息環境も多い。
	コウチュウ目	カミキリムシ科	ルリボシカミキリ	情報不足	個体数が増加しており生息環境も多い。
	コウチュウ目	オオキノコムシ科	クロヒラタオオキノコ	準絶滅危惧	生息環境や生態から、選定すべきほど減少していないと推測される。
	コウチュウ目	オオキノコムシ科	ヒメエグリオオキノコ	準絶滅危惧	生息環境や生態から、選定すべきほど減少していないと推測される。
	コウチュウ目	オサムシ科	フタバシチビコムシ	準絶滅危惧	生息環境や生態から、選定すべきほど減少していないと推測される。
	コウチュウ目	ガムシ科	コガムシ	情報不足	現在でも各地で確認できる。
	コウチュウ目	ゲンゴロウ科	コウベツゲンゴロウ	準絶滅危惧	県内の既知記録は、近年記載されたコセコウベツゲンゴロウの誤同定である可能性が高い。
	コウチュウ目	ゲンゴロウ科	ケベリマゲンゴロウ	情報不足	現在でも各地で確認できる。
	コウチュウ目	オサムシ科	マガタマハンミョウ	情報不足	現在でも各地で確認できる。
	コウチュウ目	マルトゲムシ科	シナノマルトゲムシ	情報不足	生息環境や生態から、選定すべきほど減少していないと推測される。
	ハチ目	ハバチ科	タカネハバチ	準絶滅危惧	立山室堂周辺の既知産地では安定的に発生している。
	チョウ目（ガ類）	ジャクガ科	シロオビコバナニミジャク	準絶滅危惧	近県では低山地から山地にかけて生息地は多い。本県でも同様と考えられる。
	チョウ目（ガ類）	ヤマムコガ科	クロウスタビガ	準絶滅危惧	近県では山地を中心に広く分布し、本県でも生息地は多いと考えられる。

※爬虫類・両生類・軟体動物（淡水産・陸産）貝類、甲殻類については、RDBとやま2012掲載種からの除外種はないため、掲載していません。